新京日日新聞
夕刊
八月十一日
本紙定價 一部五錢 一ケ月壹圓 郵税
廣告料金 普通 一行 壹圓五拾錢 特別 一行 貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用(3)三二二五 營業局專用(3)三三〇〇
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 水越内之介

日ソ停戰協定成立

重光、リトヴイノフ第三次會談

【モスクワ十日發國通至急報】重光大使は十日午後リトヴイノフ氏との間に張鼓峰事件に關する第三次會談を行つたが、午後十時（滿洲時間十一日午前五時）に至り兩者間に停戰協定が成立した

【モスクワ十日發國通】張鼓峰事件に關する重光、リトヴイノフ第三次會見は十日午後十時一旦終了、重光大使は停戰に關するリトヴイノフ委員の提案を携へて官邸に歸り土井陸軍、川畑海軍兩武官と專門的見地より愼重檢討完全に意見一致をみた、よつて重光大使は同夜十二時再び外務人民委員部でリトヴイノフ委員と會見その提案を受諾する旨正式に表明こゝに停戰協定は完全に成立した【寫眞は（上）重光（下）リトヴイノフ兩氏】

停戰確定案十日夜半完了

【モスクワ十日發國通】重光駐ソ大使は十日午後七時外務人民委員部にリトヴイノフ委員を訪問、前回の會見に引續き張鼓峰事件につき第三次會見を開始した、席上重光大使は本國政府の訓令に基き現地に於る日ソ兩軍の戰鬪行爲停止に關する新提案を提示したが、ソヴイエト側もこれに對して歩寄りを示しこゝに停戰に關し遂に兩者間に意見一致を見るに至つて會見は午後十時終了した、右停戰に關する確定案は十日夜半に完了する見込である

【ニューヨーク十日發國通至急報】十日ニューヨークに達したA・Pモスクワ電報は張鼓峰事件に關する重光、リトヴイノフ第三次會談の内容に關しつぎの如く報道してゐる
信ずべき筋より確聞するに十日の重光、リトヴイノフ第三次會談において重光大使から新休戰案を提議、リトヴイノフ外務人民委員はこれを受諾して滿ソ國境における日ソ兩軍の暫定的停戰協定が成立した、右停戰協定は直ちに實行に移される豫定である

東部國境狀況

【東京國通】陸軍省十一日午前十一時三十分發表
一、五十二高地方面のソ軍は十日日沒後攻撃前進しわが陣地前百五十米に近接したるをもつてわれはこれを撃退せり、今朝彼我三百乃至四百米の距離に相對峙す
二、張鼓峰南側のソ軍は昨夜十二時頃攻撃前進し來り手榴彈戰を演じたるもこれを撃退、今朝後退しあり
三、沙草峰方面のわが右翼は昨夜逆襲を受けたるもこれを撃退、ソ軍は陣地前二百米に停止しあり、その兵力約一大隊、機關銃及び歩兵砲を有する、左翼に於ては約千米を隔てゝ昨夜は平穩なり、昨日午後七時頃ソ軍攻撃機十二機は水流峰に對し對地射撃を行ひたり

スターリン親衛隊 暴動勃發

【京城國通】モスクワからヘルシンキを經て京城に達した情報によれば、この程モスクワ郊外に野營中のスターリン師團のうち三箇聯隊が給料其他に不滿を抱き暴動を起し責任者將校二名、政治委員一名を射殺したこと判明した、國防人民委員部では直ちに同師團長に對し如何なる手段をとつても斷乎暴動を鎭壓すべしと嚴命をなしたが、何分三箇聯隊の兵士とて手のつけやうがなくつひにゲ・ペ・ウの大部隊が戰車、毒瓦斯隊を出動せしめ辛うじて鎭壓した、なほ暴動の首謀者と目される四百名は逮捕されたが殘る者も嚴重に監視中で檢擧者は續々モスクワに護送されつゝある

駐ソ大使に 陳友仁を起用

【上海十日發國通】香港の支那側情報によれば、歸國以來久しく香港に蟄居中の前外交部長陳友仁は、突如今明日中に漢口に赴き蔣介石と會見することゝなつた、右は目下缺員となつてゐる駐ソ支那大使に任命されるためと傳へられてゐるが、前大使蔣廷黻の後任として陳友仁を起用することは極めて興味あるところである、漢口陷落を目前に控へて支那の對外關係に重大變化を豫想され特にソ支關係が新段階に立至つた折柄、曾つての赤色武漢政府の外交部長たりし陳友仁をして赤色ロシアとの連繋を一層緊密化しソ聯の軍事上の援助を増大せんとするものとみられてゐる

海軍航空隊

南支各地を爆撃

【南京十一日發國通】十一日正午艦隊報道部發表＝昨十日海軍航空隊は南支方面において左記攻撃をなせり
一、粤漢鐵道西村驛附近において軍用貨車群を爆撃十數輛を爆破し線路數ケ所を切斷せり
二、増歩軍需品工場を爆撃大工場數棟を爆破せり
三、廣東郊外高角砲陣地を爆撃、直撃彈により多大の損害を與へたり

香港―河内間空路

十日より就航

巴里―香港間の定航成る

【上海十日發國通】香港來電によればエール佛航空會社の香港―河内間空路はいよ〳〵十日から就航、これによつてパリー―香港間の定期航空路が完成されるに至つた

揚子江方面では鄂城下流において湖隼型水雷艇（約百噸）一隻を爆撃撃沈せり

漢口脱出の國民黨員

反共建白書提出

國共分裂愈よ近し

【上海十日發國通】八・一三記念日の接近と共に漢口方面より香港經由上海に潜入せる各種分子は相當の數に上つてゐるが、このうち藍衣社CC團など國民黨若干分子の一部は八・一三記念日の上海市内攪亂計畫とは全く關係なく蔣政權の國共合作政策に反對し秘かに漢口を脱出して上海に來り蔣介石に宛てゝ重大意見書を提出したことが判明した
即ち彼等は武漢における共產黨の擡頭に憤激した熱烈なる國民黨の鬪士で抗日意識は極めて濃厚なものとみられるが、蔣に提出した意見書は左の如くで國共合作の龜裂を如實に示してゐる

△意見書

民國十七年黨成立以來國民黨鬪士及び民衆にして清黨工作の犧牲となるもの多く客年事變發生するや本黨は内外一致の必要から共產黨と合作したが、共產黨は漸次毒牙を現はし公然國民黨を排撃するに至つた、この暴擧に對し本黨同志は抗戰の一致をはかるため忍ぶべからざるを忍んで來たが吾等は國民主義の破壞を坐視するに忍びず、こゝに漢口を脱出してこの意見書を提出するに至つたものである

福岡市會解散

【東京國通】市長選擧にからまる福岡市會不正容疑事件は遂に現市長河内卯兵衛、前市長久世庸夫兩氏を始め市會議員等三十三名の起訴者を出すに至つたが、これに關し末次内相は目下上京中の赤松福岡縣知事から引續きこの事件に對する縣當局の意向を聽取した結果、事態が斯くなつた上は最後の斷を下し圓滿なる市政の運用と明朗市會の再建を決意し十日午後零時十五分遂に福岡市會に解散を命ずることに決定した

九江西方五里の 地點を占領

【九江十日發國通】十日行動を開始した〇〇部隊の一部は岩仲舟艇部隊と協力揚子江に沿ひクリークを遡江、兩岸の敵を制壓しつゝ九江西方凡そ五里〇〇地點を占領確保した

廣東市爆撃

【香港十日發國通】わが海軍機は十日午後一時頃廣東郊外西村に現はれ、粤漢線及び驛構内建物を爆撃し、また一部は豪雨を冒して廣東市を爆撃した

總動員審議會

【東京國通】國家總動員審議會第一回總會は十日午前九時四十五分より首相官邸に開會勞頭近衞首相より挨拶あり、次で青木企畫院次長より物資動員計畫及び最近の貿易の趨勢について、熊谷厚生省職業部長より勞務需給對策の概要についてそれ〴〵説明したのち國家總動員法一部發動に關する
一、諮問第一號、醫師、齒科醫師、藥劑師、看護婦の職業、能力申告に關する勅令要綱（總動員法第一條）
一、諮問第二號、學校卒業者の使用制限に關する勅令案要綱（總動員法第六條）
を順次上程審議を進め右二案とも可決した、よつて政府は法制局において右勅令案の公文整備をなし出來れば來る十九日の閣議に附議して決定し上奏御裁可を仰ぐ豫定で二勅令公布は本月下旬とならう

大阪港灣部長

大阪港灣部長内山新之助氏は滿洲各地港灣施設狀況視察のため十七日午後十時の列車で來京ヤマトホテルに投宿二十日午前七時十五分哈市に向ふ豫定

“新しい中華民國 建設が第一だ”

支那視察の途次坂西中將語る

支那視察の途次新京に立寄つた貴族院議員坂西利八郎中將は滿蒙ホテルに於て左の如く語つた
今度は天津から北京に行き戰後の新興政府の動向を見た上更に青島、上海を經て東京に歸る積りだ、北京は隨分永い間ゐた關係上親しみのある土地だし、曾つて自分の輔佐官をしてゐた人々が第一線で活躍してゐるのを見るのも樂しみだ、今後は舊式の考へ方を捨て日支兩國の經濟的提携によつて眞に新しい中華民國を建設する事が第一で我々としてはこの目的に向つて協力する樣にしなければならぬと思ふ
尚氏は十二日あじあで新京を出發北支に向ふ筈である

日ソ危機の處理を 外交交渉に委ねる心構

伊藤正德

張鼓峰を繞つて我軍とソ聯軍との戰鬪が交へられたのは遺憾である、兩國の政府も國民も、國境問題の平和的處理を眞摯に希望してゐる、その理由は何うであつても、平和的處理を希望してゐることは一つだ、それにも拘らず現前の事實が之に反するのは殘念な現象といはねばならない、兩國とも事端の擴大悪化を回避する意志であるから、恐らく事件は局地化されるであらう、これは常識で誰でもが判斷すそことだ
しかし、局地的といつても戰鬪が幾回も繰返され、互ひに勝利を期する必要に迫られると、勢ひ增兵援軍して戰鬪の規模が擴大されるのは當然だ、さうして互ひに勝利を期することは當然中の當然なのだから、戰鬪を中止しない限り、規模は必然的に擴大されるその必然的擴大が即ち戰爭である、だから當識は戰爭を否定しても、事態と勢ひとが、戰爭を不可避とする事實は肯定しなければならない

□

この意味に於て、張鼓峰の一事件も決して輕々に取扱つてはならないのだ、文字通り細心の愼重が要求されるのだ、筆者が茲にこの事件に對する冷靜を力說する所以も茲にある特に有史以來の大戰を鬪ひつゝあつて、人心自ら殺氣を帶びてゐる現狀に於ては、非常なる弱氣と感ずる位の心備へが丁度適當であると考へて大過ないのである、その「大過ないこと」が今日における護國の第一條件である、時はそれを要求してゐるのだ、だから、大なり小なり指導的の地位にある各階級の人々は、自重と先見とを樞軸として固い足取りを以て歩まねばならない、小銃の一彈を發するにも此心掛けが切望されるのであるが、更に事件の處理に當る人々は、高所大所から眞の勇氣を以て望まねばならない、さうして歸する所は統制ある國家の外交が外交官をして其本領を發揮せしむる所にある問題は越境の眞否如何にある双方が越境を主張してゐることだ、即ち國境線が確定してゐないといふ事なのである、現狀は、双方が不法なるが故に擊退すると主張し、不法なるが故に擊退するといふ建前だ、これは或る場合には當然と言へる、しかし、如何なる場合にも、之を法律化するのが必要であることは明かだ、それを吾々は要求する

□

右の觀角から評すれば重光リトヴイノフ交渉は遺憾ながら今日まで成功してゐないと言はざるを得ない、而して其不調の原因は、双方が「相手は起つ氣がない」と見縊つてゐる所にあるやうだ、即ちソ聯はその一流のブラッフ外交を以て臨み、特に日支戰爭中である關係からその度合も一段と激しいことが想像されるこれに對しては大概の國が忌々しいと思ふ如く、わが當局者も同じ心證に駈られ、且つ對露外交の一般定石とされる強硬な態度を以て應酬したことが想定される蓋し彼の恫喝的常法は相手の抵抗に正比例して減耗するのが常だからだたゞ時と場合によつては技巧が必要だ、論爭的交渉の一點張りでは智慧が足りない、さうして對ソ聯談判に於て孰れの途、強弱硬軟如何に拘らず避け難いことは話が長くかゝることだ
即ち外交的に話をつけ樣とすれば忍耐が絶對の要件なのだ、曾つて大正十二年芳澤カラハン交渉が双方粘着力の根比べとなり、百何回の會議を重ねて芳澤氏（當時北京公使）の勝利に終つた教訓は大切なものである、たゞ今回の事件は武力抗爭が中心になつてゐるのだからその擴大を防いで外交的解決を全うする爲には單に外交の忍耐ばかりでなく現地の當事者にも、國民一般にも、強い忍耐が要求されねばならない、而して其方法は事件發生前の狀態に於て、或は現狀に於て、一先づ軍事行動を中止し、一切を擧げて机上の談判に委ねることだ、談判さへ成功すれば一兵の犧牲なくして目的は達せられるのである

□

然るに現地に於てソ聯機がわが朝鮮國境内に爆彈でも投下すれば、わが守備隊は到底傍觀しては見られない、勢ひ高射砲を以て酬ひねばならぬ立場に誘はれるのだ、そこで例へば張鼓峰を中心とする幅長何キロかの地帶を一時的に非武裝地帶となし、兩軍が撤退し、完全なる非挑發の狀態に於て外交商議を開くなぞは最も合理的な途であらう、これには反對論もあるかも知れない、特に兵の撤退線に關しては双方に困難があるだらう既に今日の事件が國境權利の主張に相違ある結果として起つたのだからである、しかし大局を一考する時は、日本もソ聯も、この一峰一湖の得喪何キロの地境得喪によつて、國家全體の運命を賭するの賢明に非ざることを直ちに理解する筈だ、直ぐに叩かずに先づ理を以て說くことは、個人の場合にも必要であるが、國家間に於て特に然りである、私の諒解する所では我政府は此國際常道で進まうとしてゐる、ソ聯も軈て之に順應して事件が外交的に處理されることを信ずるが、孰れにしても國民は昂奮せずに暫く成行を觀望する心掛が必要である

出口王仁三郎 大逆事件

【京都國通】出口王仁三郎（六八）ほか七被告に係る治安維持法違反事件第一回公判は十日午前九時四十分から京都地方裁判所第一號法廷において庄司裁判長係り大西、黑崎兩判事、小野檢事立會ひ十一辯護士出席の下に開廷、王仁三郎以下七被告は午前九時四十分羽織袴に深編笠姿で看守に護られながら出廷、小野檢事より大逆事件の公訴事實を陳述した後、安寧秩序を害するおそれありとして傍聽禁止となり開廷二十分にして同十時より非公開審理に入り大逆事件に關し王仁三郎の個人審理が行はれた

大陸氣象の 科學的研究

【東京國通】北支開發の一端として特に農業と關係の深い天文氣象を調査研究する爲政府では宇都宮測候所長杉山一之、中央氣象臺福岡支臺長理學博士須田睆次の兩氏を北支に派遣することに決定、兩氏は近く渡支して從來未開の儘にされてある大陸の氣象學界に科學的研究の先鞭をつけることになつた

その日

□ 國境問題の停戰協定成る、ソ聯漸くその言ひ分に一致さす
□ その損得果して幾許であつたか、ソ聯はよく〳〵考へるがよからう
□ 後悔及ばずとなる前に先づ改めて悔ひぬ事が確かに良いのであ
□ 支那共產黨も漢…透しつけた、進退…はないので
□ 仰ぐ夜空の月…の、たゞ征路萬里…は酷暑であらう事

人事往來

着京

▲水知忠清氏（泰平洋行）十日來京國都ホテル
▲永野一男氏（日瑞貿易）同
▲加藤勘次氏（國通）同
▲山室辰之助氏（大同生命）同
▲入部泰誠氏（同）同
▲薄守次氏（鐵業）同
▲野村虎雄氏（明電舍）同
▲伊藤清氏（電氣商）同
▲瑞平廣舫氏（哈市交易所）同
▲小野專一氏（東洋製粉）同
▲岩脇多計之氏（三井物產）同
▲西榮作氏（日立製作所）同
▲駒井健一郎氏（同）同
▲武田新氏（同）同
▲佐藤定治氏（熊本藥專教授）同滿蒙ホテル
▲山口重次氏（牡丹江省次長）同
▲松尾國治氏（奉天紡績）同
▲坂西利八郎氏（陸軍中將）同
▲坂本喜三次氏（鐵業）同
▲前田九市郎氏（機械商）同大都ホテル
▲石田武亥氏（奉天商工會）同
▲町野四郎三郎氏（奉天米穀檢查場長）同
▲伊知地榮氏（官吏）同
▲佐野忠吉氏（營口專賣署副署長）同
▲高橋由太郎氏（機械商）同
▲紀伊哲雄氏（土建業）同
▲井上右一氏（同和自動車）同
▲西村幸直氏（官吏）同中央ホテル
▲堀尾省三氏（會社員）同
▲藤本彌八郎氏（同）同
▲田中信一氏（官吏）同
▲柴田保一氏（本溪湖セメント）同ヤマトホテル
▲恒田金城氏（會社員）同
▲中山高志氏（醫師）同
▲軍司義雄氏（滿鐵）同向陽ホテル
▲大島勇氏（會社員）同
▲山本喜一氏（同）同
▲金田一人氏（辯護士）同帝都ホテル
▲下川富士男氏（商業）同

出發

▲矢橋九郎氏 大連へ
▲井上良作氏 同
▲天野不可止氏 鞍山へ
▲中山谷雄氏 奉天へ
▲山本東市郎氏 同
▲鳥羽亮一氏 同
▲山本文雄氏 同
▲是安正利氏 大連へ
▲堀江元一氏 吉林へ
▲大野新太郎氏 牡丹江へ
▲飯塚武夫氏 圖們へ
▲東島長吉氏 敦化へ

天皇陛下

横須賀海軍航空廠に行幸

【東京國通】今次事變に輝かしい武勳を樹てゝゐる海軍機の建造ならびに航空訓練の狀況を天覽あらせられるため天皇陛下には十一日午前九時宇佐美侍從武官以下を隨へさせられ略式自動車鹵簿にて葉山御用邸を御出門、横須賀に向はせられ、同九時卅分在泊艦艇より發する殷々たる皇禮砲の裡に横須賀海軍航空廠に御到着、廠内隈なく御巡覽あらせられたる後、午前十一時卅分同所御發、埠頭棧橋より御召艦に召され供奉艦を隨へさせられ正午横須賀軍港を御出港、午後一時卅分木更津港に御着、碇泊軍艦の皇禮砲殷々と轟く裡に御上陸、木更津海軍航空隊に行幸、世界戰史に燦たるわが海の荒鷲の訓練狀況を親しく天覽遊ばされ、同四時同隊を御發、御召艦に召され横須賀を經て御還幸遊ばされる御豫定である

原航空廠長謹話

【横須賀國通】十一日畏くも天皇陛下の行幸を仰ぐに際して横須賀海軍航空廠長原五郎中將は左の如く謹話した

この度忝くも天皇陛下の行幸を仰ぎ奉り當海軍航空廠の主要なる研究實驗事項を御詳細天覽遊ばされることゝなりましたことは、當海軍航空廠として無上の光榮であるばかりでなく、海軍航空界の榮譽これに過ぐるものはありません、そもそも當海軍廠は海軍における航空技術殿堂とも稱すべき技術、研究實驗機關であります、多數の優秀なる技術家を擁して居り、常に世界の航空界の情勢に注意を怠らず、躍進日本航空のため心血を注ぎ、常に最優秀なる軍用機を生み出す事に精根を打ち込んで居ります

凡そ事の成るのは成るの日に成るに非ずそこに幾多の困苦と犧牲があります、將來否今日に於ては航空なくして軍備なく航空一日の油斷は百年の禍根を殘すことを銘記し如何なる難事もこと航空に關する限り凡有る手段を盡してこれが完成に努め、以てわが國家を富嶽の安きに置かんとするものであります

炎熱燒く盛夏の候特に當海軍航空廠に行幸仰せ出されたる叡慮の程を拜察し一同恐懼感激益々奉公の志を固くして各々その職分に邁進し以て聖恩の萬分の一に應へ奉らんことを誓ふ次第であります

燈管基礎訓練けふ第二日

非常管制に入れば窓、入口を閉じよ

家庭防護隊員は他出せぬこと

燈管基礎訓練第一夜十日の吉野町一帶の成績は概して良好であつたが、市公署防護股では次に實施される全區内官民協力してより以上の成績をあげ本演習に備へて鐵壁の防空陣强化を要望、地區燈火管制實施に關し特に一般家庭に左記事項を注意してゐる

一、非常管制になつたら窓や出入口を閉ぢること

二、出入口に特別な隱蔽設備なきに非常管制中頻繁に出入して屋内燈火を外部に漏すことがないようにすること

三、非常管制實施の時刻に鳴らす手持「サイレン」は全區に不徹底であるから非常管制の時刻になつたら各自非常管制を實行し又解除の時刻になつたら各自非常管制から警戒管制に移すこと

四、家庭防護隊員は訓練中他出せないこと、そして常に班長、副班長と連絡し又班長の統轄下に自家の燈火管制實施指導は勿論班内の協力に充分な活動をなすこと、吉野區内の極く少部分の成績不良は班員が班長副班長等の幹部委にして連絡をとらず外出したのに原因してゐる

大同殖産野尻支店長吉林へ赴く

當事者間で交渉開始か

滿洲有數の富豪吉林の韓家と國策會社大同殖産との間に紛爭を惹起した數百萬圓の鑛山買收金不拂問題は遂に協和會に持ち込まれ斡旋調停委員會の手にゆだねられたが事件は富豪と國策的大會社の浮沈に關係ある問題としてセンセイションを捲き起してゐる、當事者並に調停委員では内容を嚴秘に附して交渉を進めてゐるが大同殖産野尻支店長は十一日午前十時半列車で吉林に赴いた、要件は勿論紛爭問題に關し調停委員の交渉と併行して當事者同志で交渉を進める爲とみられ、尙大同殖産には韓家のみならず各方面にこれと同種の買收金不拂問題もある模樣で、同社の内容については種々取沙汰されてゐる

けふの燈管（敷島區 興安區）

燈火管制基礎訓練第二日目十一日は敷島區、興安區の兩區で實施するが範圍は左の如し

敷島區 和泉町、霧月町、羽衣町、錦町、蓬萊町、祝町、平安町、常盤町、千鳥町、中央通、西一條通、西二條通、西三條通、西四條通、西五條通、柏木町、水仙町、桔梗町、芙蓉町、山吹町、白菊町、櫻木町、菖蒲町、北安路、千草町、菊水町、興安大路、敷島通、廖家油房

興安區 新發路、北安路、明倫街、大同胡同、鄉雲街、康平街、永安街、同樂路、大同廣場、隆光路、興安大路、城後路、建國路、錦水路、東朝陽路、西朝陽路、東順治路、西順治路、柳條路、太平路、東萬壽大街、雲鶴路、西萬壽大街、天壽街、關原街、天慶路、元壽路、興亞街、百滙街、立信街、同治街、長慶街、五色街、紳和街、崇智路、昌平街、清和街、安達街、德惠路、慈光路、大興路、大同大街、興仁大路

子まである妻女が若い燕と駈落ち

"死んでも離れません"と大熱

人妻と若き燕の戀の駈落、廣島市東千田町四五一武智貞子（三一）さんは七年前電車運轉手の濤市（三四）氏と結婚して現在六歲の長女を持ち自分は內職として花屋を營み圓滿な生活を送つてゐたが昨年山口縣岩國町の中學校を卒業して廣島經理學校へ入學、隣家の素人下宿に住んだ森眞清美（二〇）なる學生の每日の通學姿を見染めてそこは隣家同志、何時とも無く男も人妻の情炎に捲込まれて本年四月頃より關係を續けてきた、戀の虜となつた男は學校を退いて大手町エビス電工商會の事務員として働いてゐたが、最初の中こそ町內で知らぬは亭主のみであつたが遂に夫の知る所となり責めらるゝので男の親から二百三十圓をせびり出し七月二日手に手をとつて出奔朝鮮經由七日來京吉野町大丸旅館へ投宿した、この七日廣島宇品署の手配により知つた中央通署では取調べた所最近は生活に窮して孟家屯某建築現場で共稼ぎしてゐることと判明、十一日逮行して說諭したが「あなた方は戀をしたことはありませんか」「死んでも離れません」との大熱振りに流石の中央通署もたじたじの態であつた

建國廟造營の奉仕班引繼ぎ

中央訓練所生十二日退所

建國廟造營の奉仕中央訓練所第四期生百四十一名は二十四間に亘る道路建設奉仕を終へて十二日午前十時よりこれが退所式を擧行する事となつた尙第五期訓練生三江省、牡丹江、龍江、黑河、三江各省より選拔された百二十三名の入所式は十六日午前十時より中央訓練所で行はれることとなつた

ぶえのすあいれす丸着連

滿洲向貨客輸送緩和のため大阪商船が日滿ラインに臨時配船した一萬噸級南米航路ぶえのすあいれす丸はおよそ五百の乘客ならびに麥粉十萬袋その他を滿載十一日早朝大連に入港した、なほ同船は十五日神戶に向け出航のはずである

危い！交通ビル

またも幼兒墜落

これで二人目改善要望さる

近代アパート生活者の持つ種々の惱みの一つ、子供の遊び場所の無い爲に起る悲劇、新發路交通ビル三階三〇五號居住勝久啓氏の女兒ヒロ子（三歲）さんは十日午後九時頃部屋の街路に面した窓際で遊戲中身體をあまり外部へ乘出し過ぎた爲にあつといふ間に街路上に落下して下腹をしたゝか打つて人事不省となつた、直ちに深町醫院へ擔ぎ込んで應急手當の結果生命は取りとめる模樣であるが、同ビルの出窓があまり低過ぎる爲幼兒でも這上ることが出來る爲起きたことで同ビルのみでも既に以前二、三回その例があり市内の他のアパートにも多數の例がある模樣で、これら當局建築のアパート居住者にとつては一つの警鐘ともいふべき事實で親達の注意と相俟つてアパート建築の改善方も要望されてゐる

修養團講習會

滿洲修養團主催新京特別市後援の國民精神作興講習會は九月三日から五日まで三日間開催されるが講師は蓮沼修養團主幹理事和田中將、同牧野秀氏、滿洲修養團常務理事赤本峰氏らの外に駐滿海軍部代谷參謀長關東軍報道班長小林大佐の特別講演がある、受講希望者は八月二十五日までに新京北安路四〇一滿洲修養團本部、新京特別市公署教育科に申込まれたいと

ハインケル又新記録（六時間七分）

去月二十一日から開始された滿航ハインケル機による日本海橫斷新京――東京連絡定期航空の準備飛行は每回新記錄を出してゐるが十一日午前八時一分東京羽田空港を離陸した中尾機は今までの記錄をぐつと引放し午後二時新京飛行場に着陸した、所要時間六時間七分、本コースによる最初の輝く新記錄である

蒙疆聯合委員會代表 外務長官に挨拶

金井委員長の公翰を手交

昨夜來京した駐京蒙疆聯合委員會代表吳恩和、事務官原田健作、事務官補高瑞麟氏は十一日午前十時外務局に蔡長官を往訪挨拶を述べ續いて國務院に張總理を訪問して別項の如き金井委員長よりの公翰を手交し、歡談を遂げた、なほ午後一時より軍司令部に植田司令官を訪問同樣着任挨拶を述べた

□

今般貴國政府に於て貴國と本地域との間に於ける友交親善關係の促進、通商貿易關係の親密増進等の目的を以て張家口に代表部を設置せられ貴國と本地域との間の善隣關係日を逐つて增進せられつゝあり本委員會は玆に右に對し深甚なる敬意を表する次第に有之候本委員會は貴國と本地域との右親善不可分の關係を一層强化し兩者の共同の目的達成に向つて邁進すべく貴國々都新京に蒙疆聯合委員會駐滿機關を設置し、左記代表以下の職員を任命常駐せしむることゝ致候、代表着任の上は本機關駐在の目的に鑑み諸事御援助便宜を得度此段申進旁々得貴意候

蒙疆聯合委員會 金井章次

張景惠閣下

張北縣保安隊 外務長官訪問

察哈爾盟張北縣保安隊中校王鑑長賀賢氏以下十名の滿洲國視察團一行は王爺廟哈爾濱、奉天各地に治安狀況並に滿洲國軍隊狀況の視察を終へ九日あじあにて來京十一日午前九時から治安部、外務局、國務總理、協和會の各方面に來京の挨拶を述べた、尙一行は今夜治安部大臣の招宴に臨み明十二日離京の豫定である

【寫眞は張總理訪問の蒙疆代表（上）と蔡外務局長官訪問の張北保安隊一行】

あすの野球・中大對電々（午後四時半 西公園球場）（入場料七十錢）

獨逸紹介展 開催打合せ會

弘報處では滿獨親善關係を益々深める意味から躍進ドイツの實體を全滿に普く紹介すべくさきにドイツ宣傳省から送付して來た宣傳寫眞を中心に全滿主要地においてドイツ紹介展覽會を開催することになり、十四日午後二時から國務院で各關係者の打合せを行ふことになつた、なほ新京では十月一日から一週間開催の豫定である

非常時向きの青年養成

協和會で訓練開始

協和會中央本部では全滿協和會員を指導する立場に立つ中堅青年を養成すべく全滿二十大都市並に縣本部に命じ青年訓練所生で優秀なるもの若干名を選拔して三ケ月間に亘り縣本部で人格陶冶、實務訓練を實施して靑少年團運動の中核的人材たらしめることとなり、夫々市縣本部に指令を發した、訓練生は廣く全滿より人物本位で市縣より一回に五名乃至十名を選拔、期間中訓練生は青年團幹部候補生と稱し連絡、調査組織、宣傳動員その他對人工作、企畫、實踐等の各訓練を施し將來の滿洲國を背負つて立つ眞に非常時向きの民族意識に目覺めた青年を養成することゝなつた

又も水泳新記録

千五百米自由形 新人天野大記録

【東京國通】十日の關東選手權水上競技大會千五百米自由形決勝で日大の天野富勝選手は十八分五十八秒八の世界新記錄を出し日本水上界の萬丈の氣を吐いた、從來の世界記錄はアボルネルグ（スエーデン）の十九分七秒二である、ラップタイム左の如し

（正式計時）五百米六分九秒（世界新記錄）千米十二分卅三秒（世界新記錄）

なほ四百米自由形決勝は立教の新井茂雄君三百米正式計時で昭和十年根上手の作つた三分卅二分フラットを破る三分卅一秒二の日本記錄を作り四百米新記錄を希望されたが最後の百米で疲勞し惜しくも四分五十秒二の記錄に終つた

二百米自由型 立教新井選手

【東京國通】十九日の關東選手權水上大會二百米自由型決勝で立教新井茂雄選手は二分九秒六の世界新水路最高記錄を打ち樹て天野選手の世界記錄と共に滿場の觀衆を湧きたゝせた

仲人おばさん歸京談

【東京國通】滿洲國北支方面で活躍してゐる獨身青年に良き花嫁を世話するため去月十六日渡滿した目黑區警察署無盡花嫁學校主事本出とよ女史は奉天、新京、哈爾濱、牡丹江の移民村及び吉林、天津、唐山、大連等を視察、花婿候補の生活を花嫁候補に代つて詳さに調査、各地の名士婦人達や國防婦人會員等と打合せ前記各地に有力な結婚媒介機關を結成して九日午後歸京した、この媒介機關は花婿候補たる大陸の青年の實生活や素行を現地の婦人等の手によつて詳細に調査してもらふ機關で、この調査に應じて內地から適當な花嫁をどしどし送らうといふもので、同女史は近く全國を行脚大規模な大陸花嫁搜しを行ふことゝなつた、九日夜同女史を訪へば語る

大陸の青年は內地の青年よりも肉體精神ともに非常に健康だとつくづく感心しました、殊に青年達はたゞ生活のためといふよりももつと生き生きした生活をしてをり、しかもその大部分が獨身で新聞で私が仲人おばさんと書かれたのを知つてゐて汽車の中で一度に九人の青年から花嫁の注文を受けたのには驚きましたがそれでも大變嬉しく私達の仕事の重大さをますます强く感じました、私のところから送つた花嫁は何れも立派に幸福な生活を送つて圓滿で美しい程でした

訂正 十一日付本紙三面に掲載の留學生派遣に就ての見出しに(中)とあるは(下)の誤りに付訂正す

あす（十二日）

▲臨時大掃除、中央通、四道街、長通路、和順各署管內
▲野球、中央大學對電々
▲防空訓練、長春區

今晚の主なる放送

▲七・三〇國民歌謠（東京）
▲七・四〇講演（新京）富田勇太郎▲八・〇〇ヴエロ獨奏（東京）井上賴豐▲八・二五ラヂオ時局讀本「物價の卷」（東京）▲八・三五舞台劇「銃後の守護」（大阪）十吾外大ぜい

"按摩と女"……異色ある題材
(松竹大船)

清水宏が『旅』と『子供』に次いで好きだと言ふ『按摩』に取材した作品である、既に『旅』と『子供』を扱つた作品には幾つかの好ましい成果を見せてゐるのであるが、これとて彼の嗜好が完全な姿で表現されるまでには多くの試作品を必要として來た、これはそれらの映畫對象に向けられた彼の創作意慾が全く燃燒し切らない裡に映畫化を企てるところから生ずる拙速の故である、今度の『按摩』は初めて登場するものであるが果してこゝでも拙速の誹りを免れない。□□

然し、新緑の溫泉町を背景にお妾さんである若い女を中心に登場して來る按摩の姿が明朗であるのはいゝ、盲目者や不具者を扱つたもの劇物語りには陰慘な暗いものが多いのであるが、こゝに現はれる按摩にはそれがなく、女との交渉にも卑猥なものがないのは新機軸である、からいふ明るい一面から『按摩』の本當の姿を凝視してみることは興味深いものであらう、有效な試作品であることを望みたい□□

渡り按摩二人、德一(德大寺伸)と福市(日守新一)が溫泉町への街道を歩いてゐる緩やかな移動シーンから開卷する、德一は街道で眼開きを追ひ拔くことを樂しみにしてゐる、「八人拔いた」と言ひ又向ふから來る子供が八人半ゐることも、通り過ぎた馬車の中に東京の女がゐることも判るぐらゐ感のいゝことを自慢する、按摩といふ盲目者の世界と觀察がこれらの會話を通して語られてある譯なのだが、結局これは眼開きが盲の眞似をしてみたに過ぎない、盲を想像する時誰しもが先づ最初に思ひつきさうな事から一歩も出てゐないのである。□□

そして、實はこゝに映畫全體の打立つてゐる基調があるとも言へる、このやうな觀察からさらに進展を見せてゐないことに拙速の齎らした淺薄さ加減が明かに看取出來る、後系女との交渉に、女を窃盜と感違ひするあたりの運びなど一層この感を深くするものだ、こゝでは落語種に用ひられる俗惡さすらあつて頂けない、いゝのは矢張り大學生や女學生のハイキングを扱つた部分で劇部分になる程くだらなくなつて來るなども淸水宏の相變らぬ特徵である。□□

配役では德大寺、日守の好演をゝる、高峯のお妾は若さが邪魔をする、佐分利は役柄不要に近い存在でもあるので言ふ程のことなし。題材の異色さ、娯樂品としても手頃なもの。長春座上映中、寫眞はその一場面【和】

三館寫眞替り
帝都、新キネ、銀座

帝都キネマ

帝都キネマ十一日よりの番組は東寶文化映畫「北京」佛ヴァンダル「雪山の騎士」の二本立である

▽東寶東京「北京」東寶が誇るルポルタージュ映畫「上海」「南京」と共に三部作としてその掉尾を飾る一篇、龜井文夫原案編輯、川口政一撮影、藤井愼一原地錄音、江文也作曲、「上海」と同じく松井翠聲が解説に當る、兵火を危く免れて新政權の喜びに燃えてゐる古都北京の姿を通して支那大陸及び支那民衆の本態をさぐる

▽佛ヴァンダル「雪山の騎士」マリオ・ボントナルド監督、白雪皚々たる大マッターホン山麓を背景に數々のスキーの妙技に戰慄的な雪山の滑走を配して描く探偵活劇、幾多のスキー映畫にその名姿を現はした世界的スキーヤールイズ・トレンカーと「商船テナシチイ」のマリイ・グローリーが共演する

新京キネマ

新京キネマ十一日よりの番組は左記日活三本立である

▽日活多摩川「樂天公子」獅子文六の原作に依る水ケ江龍一脚色、監督作品、戶羽十五萬石の子孫戶羽安綱といへば名前格式は立派だが財政的には四苦八苦の態、家老三太夫の登場となりお定まりの計略結婚と漕ぎつけたがこれ又難題を生んで大混線となる、杉狂兒、新入社日暮里子主演、津村博、星ひかる、吉谷久雄、上代勇吉、近松里子、紅澤葉子助演

▽日活京都「怪談お岩役者」山岡莊八原作、菅沼完二監督 旅から旅へ流れる藝人が今日も片田舍で小屋掛をした、呼物のお岩は拍手のうちに幕を閉いたが突然お岩は何者かに毒を盛られ死んだ、その恨み晴らさんと夜な夜な現はれる執念、澤田淸、淵川路三郎、深水藤子、衣笠淳子主演

▽日活多摩川「軍國の花嫁」原作風間益三、脚色荒牧芳郎、監督首藤壽久、北濱二、津村博、花柳小菊主演の再映物

銀座キネマ

銀座キネマ十一日よりの番組は左記新興封切二本立である

▽新興大泉「エキストラの少女」三枝源次郎監督、「オーケストラの少女」の日本化を狙つて新進の明朗型美鳩まりをヒロインとして描いた、河津淸三郎、藤井貢、山路ふみ子、逢初夢子、古川登美、眞山くみ子共演

▽新興京都「花嫁八十八夜」脚色八尋不二、監督木村惠吾、お馴染大岡政談の一エピソード、絶世の美人花嫁に痛快な暴れん坊を配してこれに胸のすく樣な大岡越前守の裁き、大友柳太郎、淺香新八郎、森靜子、國友和歌子共演

綴方教室 近日封切 帝都キネマ 中央公論社版

サボテン

吉野町喫茶街物語、銀座茶苑のナオミさん首にかけた首飾のメタルを開くと内部に小さな寫眞がある、さては彼氏の寫眞かと思つたらさにあらず▼自分自身がにこやかに微笑んだところでその裏にはちやんと住所氏名が書いてある、彼女曰く「人間は何時どんな所で變事があるかも知れないからね、ちやんと平素から心得ておくのよ」▼紅白のフジちやん吉野町の街頭で千人針を縫つてゐました、やはり針持つこと知つてゐるのかと聞いたら「あら、くやしい、この着物だつて自分で縫つたのよ」▼不二屋を去つた京チャンから仙人掌子宛てに第一信が屆きました「無事東京へ着きました、何時來てもコーヒー一杯のオジさん、水のお代りばかりしたお客さん、ドラヤキをとてもたくさん食べる人、新京のお客さんはどの人も懷かしく思はれます、どうぞよろしく傳へて下さい」▼紹介して宜しく傳言する次第である、自分がどの客に該當してゐたか考へてみること

雜音

長春座「按摩と女」「名月蛤御門」の初日晝間は普通並みの入り、兩館とも客受けは惡くない▼三館けふから寫眞替り、帝キネの東寶文化映畫「北京」が唯一の期待ものであるやうだ、トレンカーの「雪山の騎士」を配して夏向きの番組ではある▼新キネは喜劇もの、怪談の組合せ、これに戰時ものを配して盛り澤山なところが取り柄、杉狂兒一行の來演を前に「樂天公子」の登場は作を得たもの

東亞農林協議會 十五日から開催

滿洲國代表ひかりて東上

日滿支農林水產業の關係調整及び東亞ブロック農業政策企畫審議機關として設置された東亞農林協議會は、來る十五日より六日間にわたり農林大臣官邸に於て開催されるが、滿洲國政府代表としては產業部農務司より五十子農務司長、井上技佐、林野局より松川計畫科長、畜產局より米田技正の四氏が列席することになり一行は十一日ひかりで新京發東上した、而して本會議における協議事項は三國農林水產業の全般にわたる需給調整を基礎として生產及び配給の綜合的調整とブロック農業政策の一元化措置を企畫審議するものであるが、滿洲國側としては特に大陸政策の據點としての滿洲農業の實情を具申報告する以外には積極的に關係調整に關する要望を提出する必要なきため單にオヴザーバーとして列席する程度に止め從つて發言の範圍も極めて原則的大綱に關する根本方針を具陳するにすぎないが、當局の意見を綜合すれば大要つぎの如きものである

一、主要食糧農產物、輸出農產物、主要工業原料農產物の全般に亘り適地適作主義に基くブロック農業體制の整備編成替へが企圖されてゐるが、滿洲における農業五ケ年計畫は立案當初よりすでに日本政府側と綿密なる協議をとげ日本及び北支農業との調整についても充分の考慮が拂はれてゐるから現在の事態に至つても計畫の修正を要せず、生產において既定方針通り邁進する

二、日本の農產物增產計畫においては小麥の大量增產が企圖されてゐるが、滿洲においては康德八年度をもつて完全な自給自足に到達する計畫であるから日本の農業政策においても外地の生產擴充計畫と呼應して個々の作物の增產も適當に調整する必要があり、小麥についても同樣で、一方的な擴充計畫は不可能であるから內外地を通じて農地の生產力及び適應性を基準として施策することを要請する

三、日滿支ブロック農業において三國平等の施策は不可で、日滿及び日支の關係は國情の安定その他自然的環境の特殊性等に基き別個に切り離して考へることが必要で、無差別な施策は危險である、この點日本側中央の注意を喚起したい

四、今回の協議事項は專ら「物」の生產配給計畫の企畫のみが取扱はれ農事人的資源の涵養及び調整に關しては何等の考慮が拂はれてゐないのが、增產の遂行その他農業政策の實際に必要なる農事關係人的資源の充實は當面最も急を要する問題であり、この點特にその重要性を強調する

七月中の重要物產商品

混保大豆　月初當限七圓八錢に甫まり、奧地氣配安乍ら輸出筋の現物買に下支へられ七圓摑みの保合商狀を持續せしも、輸出は依然たる逆鞘に惱みて好轉せず、端境期持越多量見込と金融の取締め等、安材料の山積に手持筋の賣急ぎ顯著となり歐派の賣浴せと相俟つて一本調子の落勢を辿り十九日には當、先とも遂に六圓の大關門割れの不勢を示し更に滿ソ國境事件の擴大懸念に一層軟化し、跡値頃の買物現はれて一時六圓台に引返したるも、奧地賣人氣旺盛更に廿六日には爲替統制の報を入れ高値は輸出筋採算不引合にて氣崩れ、月末七月限五圓六十四錢八月限五圓六十錢の新安値を示現し、當限は五圓六十六錢にて納會、八月限は五圓七十二錢にて活況裡に越月せり

高粱　出來不申

輸出入とも前年より增加

七月下旬對外貿易

七月下旬の滿洲國對外貿易は輸出千六百九十三萬圓、輸入三千六百八十七萬圓、差引入超千九百九十四萬圓で前年同期に比し輸出三百十二萬圓、輸入千五百八十萬圓とそれぞれ增加したが、貿易尻においても千二百六十七萬圓の入超增を示してゐる、之を國別に見ると(單位千圓、△印入超)

	輸出	輸入	出入超
△日本	六、五五四	二七、六七四	△二一、一二〇
△第三國	一〇、三七三	九、一九九	一、一七四
△支那を除きたる第三國	七、七九四	八、〇〇四	△二一〇

△合計

一月以降累計左の如し

	輸出	輸入	出入超
(合計)	四四九、四一八	六五四、四一六	△二〇四、九九八
△日本	二五六、四〇五	四九八、八四二	△二四二、四三八
△第三國	一九三、〇一三	一五五、五七三	三七、四四〇
△支那を除きたる第三國	一二四、一三八	一三五、七四七	△一一、六〇九

なほ重要輸出入品につき一月以降累計ならびに對前年同期比を示せば左の通り(單位千圓、△印減)

	本年	前年
△輸出		
大豆	一四六、五八八	一三六、〇〇四
粟	一三、五三三	一一、二四七
高粱	一五、一八五	一四、四四三
玉蜀黍	一三、〇九七	一三、八九一
大豆粕	五一、一七三	四五、一五七
落花生	八、九九六	一三、三五九
大豆油	△一〇、四三五	一八、九六九
石炭及練炭	△一七、四三一	二一、七六一
硫安	九、四八二	五、三九一
△輸入		
砂糖	一九、七五五	二一、六八八
木材	一、九七六	六、一二八
棉花	△一五、一七八	一八、二四二
綿織物	六〇、五六六	六〇、〇六八
毛織物	一〇、一九九	一七、二四一
絹並人絹織物	△二〇、七〇〇	三一、二三三
麻袋	一〇、九六五	七、一二三
紙類	一七、六六四	一六、八六六
鐵鋼	七七、四四四	四四、三一四
電氣機具	一八、五二二	一六、四四九
車輛及同部分品	四〇、八八二	三三、五四九
機械類	四一、七一九	三六、三二一

臨時爲替局

十日店開き

關東州を含む全滿の爲替統制の強化並に管理事務の一元化のため、滿洲中銀內に臨時爲替局が設けられ十日その店開きを行つたが局長は田中中銀總裁の兼任で各部長には

管理部長　伊藤經濟部金融科長

監查部長　井上關東局事務官

資金部長　長谷川中銀資金課長

調查部長　隱岐經濟部貿易科長

日支部長　馬場中銀業務課長

が當り、以上五部のほか局長秘書を加へてスタッフ百七名に上る大世帶である

臨時爲替局の各部管掌事項

臨時爲替局は田中中銀總裁を兼任局長として各部制を定めそれ〴〵兼任部長を任命して十日開局、十三日より事務開始を行ふことは既報の如くであるが、兼任局長の下に經濟部青木金融司長、關東局今吉司政部長の二氏を現職のまゝ參與に任命した、なほ五部の擔當事務割は左の如くである

【資金部】爲替資金狀態の調查調整に關する事項

【管理部】支那以外よりの輸入許可事務に關する事項

【監查部】爲替銀行の取締、報告書等の審查事項

【日支部】對日、對支爲替資金の統制、對支輸入許可事務に關する事項

【調查部】貿易政策並に輸出入計畫全般に對する計畫に關する事項

間島省の建築材料大暴騰

間島省內における土建界は地方開發の進展と共に最近頓に活潑となり殊に土建のシーズンたる七、八月にかけては各官廳方面および一般家屋の建築が增加し建築材料相場は歐洲大戰當時を思はせるやうな高値を唱へてゐる、特にセメント亞鉛板の如き主要建築材料は四年八月現在の指數を一〇〇としてセメント一五〇、五亞鉛板一六〇乃至一七〇、五の暴騰振りを示現し取引の增加と共に材料供給不能も加はつて工事中止が續出する有樣である

日清汽船擴充

【神戶國通】對支海運國策會社の中心機構として囑目される日清汽船では愈々近く船舶及び人的要素を大々的に擴充することゝなり、左の如き方針を決定した

一、船舶問題　長江における戰果の擴大に即應し商船より新たに四隻郵船一隻の小型貨客船を傭船就航せしめるほか總噸數三千五百噸級貨客船四隻を建造する

二、航路問題　既得航權は漸次復舊してゐるが更に今後新航路を擴充する

三、人的要素　すでに中川大阪商船東京支店長をして會長事務を代行せしめてゐたが、更に郵船より十二、三名、商船より十三、四名の新進社員を拔擢入社せしめるほか直接同社に於ても新社員を募集し支那の各主要地に配置する

滿洲工業會總會

滿洲工業會では十日午後二時半會議室で定例役員會を開催

一、滯貨調整方策に關する件　各工場とも滯貨により六、七十日の遲延を餘儀なくされ、作業難を招來してゐる滿鐵の調整方策の現狀に關し質問文書を發する

一、技術員に關する件　日本における國家總動員法發動により技術員の自由海外渡航に制限を加へられた結果國內產業、企業の發展をはかるべき、鑛工技術者の人的資源確保難は蔽ひがたく既成各學校並に養成機關を以てしてもなほ不足なるため、奉天に大規模の鑛工技術員養成所を設置、大體政府の諒解も得てゐるが一千萬圓程度の財團法人組織として創設する

一、工場の膨脹對策に關する件　憲兵隊本部の指導により作成したる規則文書を會員に送付する

一、特殊工場地帶に關する件　滿鮮境界の特殊工場地帶(多獅島)設置に關し日滿實業協會よりの可否問題に對し滿洲工業會としては何等差支へなき旨回答する

一、滿洲工業會支部規定改正並に副支部長選任の件　第四條を改正新たに第五、六、七條を設け來る十七日第一回支部總會を開催、また副支部長には寺本義一氏(康德染色)を選任する

その他を附議、それ〴〵決定をみて四時半散會した

本週中の棉花統制料

棉花統制委員會は本週中の棉花統制料を七圓七錢と決定發表した

上旬對外貿易

【東京國通】大藏省發表＝八月上旬對外貿易概算左の如し(單位千圓)

輸出	七五、六二〇
輸入	五七、三一〇
出超	一八、三一〇

漢口で物資節約デモ

【ニューヨーク九日發國通】九日ニューヨークに達したUP通信社の漢口電報によると抗日戰に文字通り最後の足搔きを見せてゐる漢口では、極度の物資不足に惱まされてゐるが、九日節約宣傳週間民衆大會が擧行され約一千名の各地代表が參集旗行列、大衆合唱で節約宣傳を行つた

輸出貿易振興策上より見たる 南洋の華僑問題(二)

天寶散史

◇對外貿易の第一線

過去に於けるわが國の南洋華僑策が如何なるものであつたかを見るに先立つて、その直接關係當局である外務省に就いて一言觸れて見たい。

筆者は文藝春秋の六月號で或る論者が、「吾外務省に外交官らしい外交官が居たら日支事變なんか起らなかつたのであらう」と論ふてゐたのを讀んだ。筆者はこんな極端な斷案は避けるがわが國の對〃貿易を今日の難局に直面せしめた責任の一半は專らわが國の通商貿易の第一前線に立ちながら何等の計畫方策を講ずることなく、貿易の進展を僅かに散漫な個人的開發と苦鬪に放任し時に前進路を阻むが如き退嬰主義を執りたる外務省の負ふべきものであると思ふ。特に從來わが國の對南洋の經濟的開發と至大の關係を持つ華僑に對して、わが外務省當局のとり來つた態度は餘りにも無爲無策で傍觀的態度に終始して來たのであつて外務省當局が

一、華僑の內情研究を怠り華僑が貿易上重大關係のある諸斷に就いて認識を缺いてゐたこと

二、華僑の誤つた對國民政府援助の蒙を啓かしめ得なかつたこと

三、華僑との接觸連絡を缺いでゐた結果排日貨策動等に對し拱手傍觀の止むを得ざりしこと

等々に對南洋貿易を今日の如き危殆と不振に導いた原因である、わが國の海外市場の梗塞貿易の衰退が、日支事變を惹き起した直接或は間接のファクターの一つであるといふ觀方が許されるならば、春秋の筆法を俟つまでもなく、わが外務省當局の無爲無策、傍觀主義、退嬰主義が、わが重大國策の一つである日支關係を今日の最惡狀態に陷れたとは謂はれ得ると思ふ。

さりながら筆者は決して優秀なるわが外交官達を徒らに嘲るものではない。唯わが外務省の機構的欠陷が、わが外交官中の異數の人材をも、恰も雲水の如く、遊學者流の如く、飄々乎として、東西南北に轉々せしむる結果、彼等をしてやゝもすれば大局的見地を忘却せしめ、唯眼前の一個の事件、半個の問題の處理に奔走に疲れしめ單なる專門化されたる外交官、技師化されたる外交官、通譯化されたる外交官に墮せしむるに至つたことと思ふ。

歐米の外交官には十年二十年乃至生涯を捧げて一國に駐在し、駐在國の人文、政治、社會の研究調查に心力を傾倒するものが稀でない。現に西藏、蒙古、中亞、印度、南洋の地史、言語、藝術、產物を世界に紹介したものは概ね歐米各國の領事、公使等である。この用意、この達見、この精根あつてこそ彼等の外交は強い國民の支持に勵まされ彼等の通商は底深く根を張つてゐるのである。英國が僅かに數萬の兵員をもつて人口三億の印度を統治し、世界の到るところにその商權網を張り、牢固な經濟的根據を築き上げた歷史のうちには一領事ホヂソンの力や、ハンター、カンニングハム、クライブ等の偉大なる功績が燦然として、今日猶その光を放つてゐるためである。われわれはわが國の幾多の支那通、歐米通のなゝ外交官の中から、曾て數萬部の東洋文庫を殘して去つた一人のモリソンだに見出し得ぬことを心淋しく、物足りなく思はざるを得ないのである。

少しく餘談に流れたが、要はわが國現下の情勢は凡ゆる點に於いて重大岐路に至つてゐるが就中對外貿易、對外經濟發展は最も重大であつて將來に於ける激烈なる國際的經濟戰に對處するためには、通商貿易の進展を基幹とする外交方針を確立する必要があり、外交官少くとも通商關係官たるものは、外交機關が產業通商の別働隊であり、助成機關であり、前線機關であることを深く意識して、國家經濟本位を外交の根本的基調とする自覺を持つて貰ひたいことである、現在國民的關心事である外務省機構改造の核心はこの點にあると思ふ。

商況欄 十二日前場

海外經濟電報

倫敦金塊 七磅三志六片
紐育金塊 三五弗〇〇
倫敦銀塊 一九片六分九
同先物 一九片六分七
紐育銀塊 四二仙四分三
孟買銀塊 休會

▲紐育株式
スチール株 五九弗二分一
アナゴンダ株 三五弗八分五

▲市俄古小麥
九月限 六四仙八分三
十二月限 六六仙八分三
五月限 六九仙〇〇

▲紐育棉花
現物 八仙四六
十月限 八仙三六
十二月限 八仙四四
一月限 八仙四四
三月限 八仙四七
五月限 八仙四九
七月限 八仙五二

▲印棉
ブローチ 一四四留比八分五
オームラ 一四〇留比〇〇
ベンゴール 一二八留比〇〇

カルカッタ麻袋
二二留比四分一
二三留比二分一

外國爲替
米英爲替 四弗六八仙一六分三
米巴爲替 二八弗四八仙
米支爲替 一六弗五〇仙
英日爲替 一志二片〇〇
英支爲替 八片四分一
英佛爲替 一七八弗八七
印日爲替 一七八留比八分五

▲滿洲中銀爲替
紐育向 二八弗一六分七
倫敦向 一志二片〇〇

阪神爲替
對米賣 二八弗 〇〇分一
對英買 一志二片

各地株式市況

▲東京株式(短期) 寄付 大引
東新 新 鐘紡新 大日本麥酒新 日本郵船 同新 日石 日立 東洋工業 日電 滿洲電業 日本鐵 東日新 日本曹達

▲大阪株式(短期) 寄付 大引
大阪新 日 新東 滿鐵 新業 日本新

▲大連株式(短期) 寄付 大引
五 東 滿 鐘 同 滿土 豆 品 新 新 業 新 鐵 木 新

各地商品市況

▲大阪綿糸 寄付 大引
▲大阪棉花
▲大阪人絹

各地特產市況

▲大阪期米
▲橫濱生糸
新京 大豆 現物 先物 寄引 出來高
▲大連 大豆 寄付 大引
豆油 豆粕

戰時小說 敵前銃後

(無斷轉載上演禁)

山岡弘 作　木原芳樹 畫

愛妻を背に(四) (百四)

城壁の上は四五間も幅があつた。そして、所々に鐵條網や拒馬の類が城壁上を橫斷して設けてある。それは、城壁上の一角を乘り取られた場合に、ある一區劃だけで敵を喰ひとめるためで、その爲めには味方同志の聯絡の不便を犧牲にしてゐるのだ。

今、首尾よく城壁の上に躍り上つた先頭の兵士は、またゝく間に二三人の敵兵を銃劍で突き伏せた。

逃げながら拳銃を射つ奴を追ひ縋つて背中から刺し、途端に橫合から青龍刀を振り下して來る奴を銃の台尻で城壁の緣へ叩きつけると、殘つた二三人は敵はずと見てか、急な石の階段を轉がるやうにして城壁の內側へ逃げ下りた。

さ、漸くこの有樣に氣のついた城壁つづきの左右の敵兵は、鐵條網や拒馬などの障碍物の向ふ側から、盛んに手榴彈や小銃を飛ばし始めた。けれども、餘程正確に狙はなければ行き過ぎて却つて味方を傷つける虞があるので、あまり手際よくはやれない。そこがこちらのつけ目であつた。倒れてゐる敵の死體を防壘として、唯一人小銃をもつて鐵條網越しに應戰した。

そのうちに、後續の味方が一人、二人、三人、と、次第に城壁の上に達した。

『伍長殿!』『藤井伍長!』

後續兵の叫びに應じて

『おう!』

と、力強い返事が聞えた。

『無事でありますか』

『無事だ!』

それは、まがふ方なきわが藤井謙吉の聲、城壁一番乘りの勇士は、揚言してゐた通り首尾よく藤井の頭上にその榮冠がもたらされたのである。

味方は次第に數を增した、そして、いつの間にか二臺の輕機關銃までもが、綱によつて城壁の上に吊り上げられた。二台の輕機關銃は、忽ちの間に城壁上の左右の敵に向けられて、銃身が見る〳〵灼熱するまでに猛烈な射擊が行なはれた。

左右の城壁上の敵は、將棋倒しになつて倒れて行つた。すると、その敵の虛に乘じて、あちらでも、こちらでも日本軍が城壁をよぢ登つて來た。

そして、次第に廣い一圓の城壁が確保され、敵は遂に全面的に城壁を放棄して城內へ退却した。

恰もよし、夜は少しづゝ薄紙をはぐやうに明けて來て、城壁上の要所々々に立てられた日章旗は、身を削るやうな曉の寒風の中に、はた〳〵とひらめいてゐる。

『萬歲ッ!』

全城壁上からは期せずして潮のやうな歡聲が上つた。

だが、それも一瞬、城壁上の日本軍はすぐに城內へ向けて追擊戰に移り、再び猛烈な市街戰を展開した。

忻縣城が完全に占據された時には、既に正午近くなつてゐた。

一部は尚も敗殘兵の追擊に移り、他の大部分の部隊は、城內の清掃作業をやつて、それから久しぶりにくつろいだ晝食をとつた。

『藤井伍長、よくやつて吳れた。今日の最大の殊勳者はお前だ!』

藤井は、特に〇〇部隊長の前に呼び出されて、部隊長に握手されながら、賞讚の言葉を受けたのであつた。

『有難うございます』

藤井は感激の涙をいつぱい湛へながら、部隊長の前を退いて、同僚の傍に戾つて來た。

『オイ、藤井、お芽出度う』

同僚の伍長が背中を叩いて

『これも女房のお蔭だらう』

だが、藤井は、實に眞面目な顏つきでうなづいた。

『本當だ、全く女房が俺を守つてくれたんだ』

東京・本鄉・神誠館

八月十二日 金曜 丙子 大安 定 鬼宿 舊七月十七日

●一白の人　外部の不安去らず進まんとすれば失敗あり東と坤と庚が吉

●二黑の人　發展向上の大吉日たり氣緩みせぬやう注意坤と丙と庚が吉

●三碧の人　地盤を固めて進めば永久の喜びを開くべし壬と丙と丁が吉

●四綠の人　別に無理を働かずとも自然の發展あるべし乾と艮と丁が吉

●五黃の人　一度立てたる計畫は何處までも貫ぬくべし坤と西と丙が吉

●六白の人　交際上注意せざれば爭論を生ずることあり巽と西と壬が吉

●七赤の人　妄想に走らず堅實にじり〳〵進むが尤も吉巽と庚と乾が吉

●八白の人　行詰り居りたる計畫も追々と緒に着くべし東と西と丙が吉

●九紫の人　一時不安はあれども遠からず順調に赴むく丙と丁と艮が吉

新京日日新聞

朝刊

【本紙朝夕刊十二頁】

本紙定價　一部五錢　一ケ月壹圓
廣告料金　普通一行壹圓五拾五錢
特別一行貳圓五拾錢

發行所　新京永樂町四ノ一　新京日日新聞社
電話　編輯局專用(3)三二二五　營業局專用(3)三三〇〇

發行人　十河榮忠
編輯人　松本勇
印刷人　水越内之介

協定成立するも樂觀は早計

ソ聯軍の確約實行　現地當局嚴重監視

全面的解決は未だし

一ケ月に亘つて風雲を孕んだ張鼓峰一帶の國境線は停戦協定の成立に依つて一應危機を逃れるに至つたが今次の紛爭並にその後に於けるソ聯軍の不法行爲に鑑み嚴戒の要ありとして、現地當局はソ聯軍の確約實行を嚴重監視してゐる、即ち國境線の不明確を好餌として不法越境を繰返しつゝあるソ聯極東軍に對しては確約實行に關し全幅的信倚を與へ得ざるのみならず、現下ソ聯の國内事情よりしてモスクワ政府の訓令が出先官憲か必ずしもそのまゝ信奉するとは思はれない、しかもリトヴイノフ外交は面從腹背の外交的手段をもつてこの種紛爭解決に臨むことが常道であるに於ては停戦協定の申合を以て紛爭が全般的に解消したと見ることは甚だ危險であるとの見解をとつてゐる

無敵皇軍の勇戰に

ソ軍　奪回不可能を悟る

重光、リトヴイノフ第三次會見の結果停戦協定の成立を見張鼓峰事件も和平解決の曙光を見るに至つた、抑々本事件は去る七月十二日午前十一時ソ聯兵六、七名が突如張鼓峰上に姿を現はし陣地構築作業を開始したにはじまるものであり、事變以來早くも一ケ月を經過した、この間日本軍は極力武力抗爭に出でることを避け、外交々渉による事件の解決を期待したのであつたがソ聯側は常に攻撃的挑戦態度に出で、しかもソ聯部隊は卅日夜半張鼓峰山腹の砲兵陣地より掩護射撃を示すと共に戰車を驅つて少數のわが方監視隊に對し攻撃し來つたのでわが部隊は敢然この敵に對し反撃を加へこれを長池東方に撃退し卅一日午前六時張鼓峰、沙草峰附近一帶の滿洲國領土を武力をもつて奪回し、爾來鐵壁の防禦陣を布いてソ聯部隊の逆襲を撃退また撃退、張鼓峰、沙草峰一帶高地奪回戰に焦躁するソ聯軍を終始制壓して一歩も譲らず、敵に多大の損害を與へてその戰意をして逐次喪失せしめ、ソ聯部隊の攻撃力はこゝ數日來頓みに低下し、無敵皇軍に對し奪回戰の不可能なるを悟らしめた、しかしソ聯前線の首腦部は未だ攻撃的意圖を完全に放棄したわけでなく、わが軍は攻撃し來れば撃退するといふ姿勢をもつ

我前線に停戦命令

【〇〇十一日發國通】停戦協定が成立した十一日正午わが前線に停戦命令が下つた、寸前の敵を前に軍紀の嚴格さを誇るわが皇軍はぴつたり戰鬪行爲を停止した、去る卅一日午前四時五十分ソ軍の張鼓峰不法占據を撃攘して以來、連日連夜時に急に時に緩やかに耳朶を打ちつゞけた銃砲聲も今は全く止み、ソ聯飛行機の爆音も消えた、わが前線部隊は洋館坪東方では二百米、沙草峰前線では三百米、五十二高地前面では四百米、張鼓峰では五十米乃至八十米の距離で相對峙してゐるが將兵の一人一人は冷靜そのもの如く口一つきかず連日の戰鬪に泥まみれとなつた中に爛々たるまなざしで敵方を監視してゐる、ソ聯兵は何騒ぐのか口々に何か叫んでゐるのが手にとる樣に聞えて來る、棄鉢氣味の敵が前線から時々ポンと花火のやうな銃聲が飛び出しその度毎に緊張の色たほ解けやらぬわが將士の眼がギラツと光るのであつた、一分一秒の經過で國境線は最早古戰場の感じがにじみこむやうにたがれてゐる

外務省情報部發表

【東京國通】十日夜半モスクワに於てわが重光大使とリトヴイノフ外務人民委員との間に成立した停戦協定に關しわが外務當局は十一日午後十時外務省情報部發表の形式を以て左の如く公表した

[illegible]

蔣一派の失望大

臨時政府當局の見解

【北京十一日發國通】張鼓峰事件に關する停戦協定成立の報に關し臨時政府當局は左の如き見解を表明してゐる

即時停戦に關する日本側の公正なる要求に對しソ聯側は對内及び對外的虚勢から今日まで事態を遷延して無駄な交渉を繼續して來たが結局これを容認せざるを得なかつたことは當然の結果である、日本軍の漢口作戰がこれによつて著しく力を弱められ[illegible]

て應酬しつゝあつた、從つて事態の危機は一つにソ聯側の攻撃的行動にかゝつてゐたものである、幸ひ十日の第三次會談においてモスクワ政府はわが方の提議する戰鬪行爲停止の提案を容れ停戦協定の成立を見るに至つた次第であるが、この上はモスクワ政府の命令が一刻も早く前線のソ聯部隊に領[illegible]

廣東省政府法幣持出しを制限

【香港十一日發國通】廣東省政府は十一日廣東より二百元以上の法幣持出しを禁止する旨緊急發令した

猛爆終へ朗らかな談笑（海荒鷲の勇士）

中國更生記念日

あす南京で式典擧行

【南京十一日發國通】南京特別市政公署以下支那側各機關では八・一三事件勃發一周年に當る十三日を中國更生記念日となし當日午前九時より市政公署、各區公署、警察廳、總商會および中小學校等に於て更生記念式を擧げ參列者は各々三分間沈默して過去の誤れる抗日運動を反省し更生中國擁護、打倒蔣政權を強調した宣言決議をなして全國に通電し、式後代表者は〇〇病院にわが傷病勇士を慰問することになつてゐる

凄慘な砲煙彈雨下に

嚴然たる日本軍々紀

外國特派員等しく賞讃

【〇〇にて十一日發國通】十一日張鼓峰事件に關し現地に特派された外國通信新聞記者は連日に亘り日ソ兩軍の戰鬪状況その他を實地視察した結果に基き十一日はじめて意見を發表したがその内容は左の如く何れも日本軍軍律の嚴正を賞讃してゐる

一、ルーター通信（モーリス・ドルトン氏談）

今度の事件に際してソ軍の砲火の眞只中に日本軍兵士が張鼓峰を死守してゐるあの壯烈さを眼のあたり見ることが出來たことは自分の胸裡に何時までも宿るであらう、歐洲大戰當時私は飛行將校として參加したが當時の思ひ出よりも今回のそれは遙かに深刻であつた、連日にわたるソ軍の凄慘なる砲煙彈雨の中にあつて泰然陣地を守る日本軍歩兵の姿は眞に立派であつて日本の兵士が上官の命令に對して如何に忠實であるかはこの戰鬪で「敵を撃退すべし、しかし追撃すべからず」といふことが嚴然と守られてゐることで實證された、とくも日本軍は隱忍自重したものである、自分はこゝで政治に觸れたくない、ただ自分は出來るだけ早く日ソ兩國を滿足せしめる方法で解決することを望んでやまない、この事件においてソ軍の盲目的砲撃と爆撃の[illegible]

[illegible]

蒙疆進出企圖の敵

連續的掃蕩戰に粉碎さる

【北京十一日發國通】山西の戰鬪に敗れた第八路（共產軍）その他の敗殘兵は五臺附近の山岳奥地から次第に蒙疆方面[illegible]

[illegible]

敗殘兵追ひ

黄河に向つて猛進

[illegible]

甲家山占領

[illegible]

武漢三鎭に猛空爆

[illegible]

社說

國境停戰の協定

ソ滿國境問題に關してソ聯が甚だ首尾一貫せぬ態度を執り來つたことはわれらの極めて遺憾としたところであつたソ聯はモスコーに於いては和平交渉の態度に出ながら、現地に於いては不當執拗なる侵害行動を續けて來てゐたのであるが、しかし一昨十日に至つて重光大使とリトヴイノフ外務人民委員長との間に停戰協定が出來た。これは極めて喜んでいゝことである。すでにこの協定が調印された以上、ソ聯は不法な攻撃を續けることもないであらう。斯くして事實の上に於いてソ聯がその態度を改めることゝなれば、國境問題を繞る紛爭も解消し國境の明朗化も自づと期待され得るであらう。

われ／＼が繰り返し述べたやうに、日本並びに滿洲國としては毫もソ聯の領土を侵害する意圖などはないのであるソ聯側が滿洲國側に不法越境し來り軍事的構築を行つたのに對して抗議し、ソ聯がこれに答へずその挑戰行爲を持續したゝめにこれを實力を以て排しただけなのである。若しソ聯にしてそのかねて言へる如き「ソ聯は毫も他國領土を侵害する意圖なし、たゞ自國領土の保全に努めるのみ」といふ揚言に忠實であるためには、今次紛爭を生じた地帶に於ける行動を全面的に改める必要があるのである。われわれはソ聯當局がよくこの點を反省せんことを望まねばならぬ。

またソ聯が從來よく行ひ來つた内政問題を解決しようとするのに外交問題を利用するやり方を今後滿ソ國境に於いては繰り返さないやう要望しなければならぬ。肅正問題、農産物收穫取り入れの問題、その他ソ聯國内に於いて紛糾してゐる種々の問題はあらうしかしそれらは國内の問題なのである。國民の不滿を抑へるために、國民の反抗を他に向けしめやうとために、國境問題を利用するが如きは、甚だ卑劣なやり方であるとともに、これに依つて迷惑を蒙る側はやり切れないのである。しかも國境にさうした紛爭を生じて、實際には反つてその張本人の方が事實上の打撃を以て酬いられるとすれば、これを畫策した意圖も全く裏切られてしまふであらう。ソ聯は今次の國境問題によつてどれだけの損得を招いたかをよく評量すべきである。教訓は自らその間に得られるに違ひない。

ともあれ滿洲國北邊の紛擾に一先づ解決の曙光がもたらされるに至つたことは喜んでよい。今は日本は大陸に於ける聖戰の大目的完成のために全力をそゝぐべき時なのである。もとより不當に國境の侵害されることとなるならば斷乎この挑戰に對して闘ふ用意があることは今次の問題で證據立てられた。今後とてもこの用意に弛みはないのであ

畏くも天皇陛下 海の荒鷲御親閲

きのふ横須賀、木更津に行幸

【横須賀國通】天皇陛下には今次事變において大活躍を示し鵬翼下に大陸の空を完全に制壓しつゝあるわが海の荒鷲の威容と訓練を親しく閲し給ふ畏き思召しにより十一日横須賀海軍航空廠ならびに木更津海軍航空隊に初の行幸あらせられたこの日天皇陛下には純白の海軍御軍裝御凛々しく宇佐美武官長以下供奉員を從へさせられ自動車鹵簿にて午前九時葉山御用邸御出門、皇禮砲殷々と長浦灣を壓する裡に九時卅分海軍航空廠に着御、便殿において米内海相、長谷川横鎭長官、古賀軍令部次長、原航空廠長等に單獨拜謁、廠長原中將よりの言上を御聽取あらせられ追濱飛行場の御野立所に親臨、玉座に立たせ給へば陸上、水上の各種飛行機は指揮官の號令に從つて爆音も勇しく飛翔、全性能を天覽に供し奉つた

陛下には終始御熱心に御覽殊に無敵海軍の誇りたる新鋭機の實力にはいと御滿足の御様子に拜されたと承るそれより陛下には更らに地上勤務など事變下に涙ぐましい奮闘を續けてゐる實際状況また風洞、水槽等の廠内特殊研究設備その他の各施設を隈なく御覽あらせられた後、午前十一時二十分同廠出御、棧橋より御召艦夏雲に御乘艦あらせられ、斯くて天皇旗檣頭高く飜り滿艦飾の各艦は登舷禮を行ひ皇禮砲轟き渡る裡に正午横須賀軍港御出航、驅逐艦山雲供奉して盛夏の東京灣を木更津に向はせられた

【木更津國通】御召艦夏雲は午後一時二十分木更津に到着、陛下には直ちに御召艇に移らせ給ひ、威儀を正して突堤に奉迎する名譽の戰死者遺家族には特に會釋を賜ひ航空隊繋船場から御上陸、燃料節減の畏き思召から自動車にも召されず玉歩を運ばされ、同四十五分木更津海軍航空隊に着御航空隊司令の御說明にて新鋭機等を御巡覽、格納庫前の賜謁式臺上に親臨玉座につかせられた、折しも新鋭機の編隊飛行は眞夏の空を切つて翼陣堂々御座所前を通過、更に爆音邊りを壓すると見るや海面標的に向つて急降下の爆彈投下を開始、壯絶實戰を想はせる情景を展開する、陪觀の側近重臣もその威力に感激一入のうち全彈は正確に命中、轟音と共に海水を高く噴き上げ戰闘技能をいやが上にも御前に發揮し奉つたが陛下にはその訓練に殊のほか御滿足あらせられたと承る

この日の天覽飛行には五十數回の空襲に奮戰微傷だも負はなかつた勇士をはじめ戰功輝く實戰の經驗者も參加した由でこのことは畏くも天聽に達し勇士等は光榮に感泣した、かくて午後二時四十五分陛下には再び御徒歩にて同隊發御、隊員奉送裡に繋船場から御乘艇、御召艦に還御横須賀に向はせられ午後四時五十分葉山御用邸に還幸あらせられたなほ陛下にはこの日將兵、廠員、隊員等に御慰勞の御言葉あらせられ、また關係官に對しても更に畏き賜物等あらせられたと承る

國府顚落を見越し 列國、蔣を見放す

蔣の策動悉く失敗

【上海十一日發國通】漢口陷落は政治、軍事、外交、經濟その他各般にわたつて劃期的重大變革を齎すものと世界人の

注目

の的となつてゐるがこの重大意義をもつ漢口陷落前後の事情を詳細に調査研究するため漢口にあつまつた外字新聞記者並に軍事專門家等は相當多數に上つてゐる模樣で最近續々として漢口に向ひつゝありといはれる、而して最近漢口より歸來せる某外人有力者の齎した情報によると蔣介石がもつとも苦慮してゐる點は國民政府の地方政權への顚落後の外交關係である、即ち奧地遁入後といへども依然として中央政權たるの資格を諸外國に繼續承認して貰ひたいと焦躁苦慮しあらゆる手段を講じて諸外國使臣に泣きを入れてゐる、然し現實の情勢を認識する諸外國は蔣介石の泣落しに

同情

を寄せるだけの余裕なく自己權益擁護主義の建前からする各自各樣の對策を講じつゝある有樣であるが、この事は蔣政權の實力低下に正比例して諸外國の同情稀薄化を意味するものであり、從つて蔣の嘆願は事實上退けられてゐる、聞くところによると蔣介石は過般英大使カー及び米大使ジョンソン兩氏に對し日支戰爭調停乘出しを懇願したが、ジョンソン大使は言下にこれを拒絶、カー大使は一應應諾したが米國との共同を條件とした爲め遂に問題とならず仍つて蔣介石はさらに停戰協定案を持出し英米の力によつて日本軍の漢口攻略を喰ひ止めんと策動したがこれも兩大使の受け入れるところとならなかつた、一般外人筋でも蔣介石が屈伏すると否とに拘らず漢口攻略を必要缺くべからざるものとの見解を

持し

陷落後の新事態を以て東亞問題解決の基礎とするものと期待をかけてゐる

湖南東部地方 糧食盡き生地獄

―逃亡官吏の談―

【上海十日發國通】去る三日九江方面のわが占領地に逃げて來た湖南省奧地の官吏楊某の談によれば、湖南一帶は本年は一般に豐作であるが、東部地方特に洞庭湖を中心とする澧縣常德、沅孜一帶の低地は洪水に見舞はれ民衆は住むに家なきばかりか物資は移動軍隊に徴發され食糧搬入の途もないため飢饉に瀕してゐるまた西部には匪賊横行し常德から沅孜に通ずる公路はしばしば匪賊の襲撃をうけてゐると傳へられる、又省内においては第二百師及び機械化部隊の駐屯地となつてゐる湘潭附近を初めとして軍の亂暴狼藉はその極に達し、物資の徴發のみならず青年男女は軍事訓練の名のもとに續々狩出されてをり、塗炭の苦しみをなめつゝあり、難民は長沙、常德その他市街の辻々に乞食となつて彷徨してをり、若い女は二三十圓で身を賣つてゐるといふ

五ケ年計畫を現地に視る（四）

森崎實

更にこゝに考慮すべきことはこの炭田が今まで殆んど開發されず寧ろ處女炭田に近いものであつたと云ふ特殊事情である、この炭田の調査は未だ十分の一に及ばず殘り十分の九といふのは未調査になつてゐる

このため現在行つてゐる八百米間隔に斜坑を設け左右四百米の炭田開發といふ方法は將來の大開發計畫より見れば試掘の範圍を出ざるものとさへ極言し得、しかもこれを五ケ年計畫より見ればその豫定量を滿して行くことになる譯である、かゝる見地から見た場合、積極的にこの所謂試掘を進めて行くことは即ち積極的增産へ自ら通ずる途ともなる譯であるので現行方法はある意味では既開發炭田の增産遂行よりも餘程容易だとも云へる

かくの如く現地の人々は五百萬瓲出炭に對してその可能を信じそれに邁進してゐる、私はこれ等の人々の氣力の旺盛なのに實に力強さを感じ、現地の人々同樣にその豫定出炭の達成を強く希望してやまぬ

殊に例年にない降雨或は未だ圓滑化しない機械運轉等の支障にも拘らず一應その成績を擧げて來てゐるのはこうした氣力の現れとも見た、孫家灣露天掘の底には先日來の降雨で水溜りを生じ、電氣ポンプによる排水作業は行はれてゐたものゝ思ふに委せず、夏の一ときを苦力連中が水浴に過してゐたといふ珍風景を見せ、周圍にあげられた土が降雨のために地盤がゆるみ炭層に流れ込んでゐるといつた種々の悪條件に禍ひされながらも採炭能率の向上にひたすら專心してゐる現場の人々の努力は十分に感謝されねばならぬものである、しかし乍らわれ／＼はあくまでも冷靜にその出炭可能の問題について檢討を加ふることを忘れてはならぬ、五ケ年計畫の遂行は直接これを擔當する生産當事者の責任であるのみならず國民全體の責任において論ぜられねばならぬものである

こゝに生産當事者が常に國民の聲を聞き、國民亦生産當事者に對して建設的協力を與ふることを期せねばならぬことになるのだ

現地の人々の聲は一定の條件のもとに於て正しい、現行日産五千瓲が少くとも最低出炭位を維持するであらうことは容易に想像され、更により以上の出炭も豫想さるゝところではあるが、今後飛躍的に增大し行くその豫定量に對して、果してよく今後の資材、技術者、勞働力が即應して行けるかどうか、この點何人と云へども現在の物資需給狀態より推察して斷言し得るものはない、ちよつと考へても今後の物資需給が現在よりもより餘裕を持つであらうとは思へない、勿論生産力の擴充が生産物の補給をなして行くこととは考へらるゝが、更にこれを追ひ越す要求が次から次に待つてゐるのが今日の狀態であり明日の姿でもある、これに對して出炭の數字は暑熱のもとに曝された水銀柱のように上つてゆく、果して物資と增産とがよく即應して行くかどうか、阜新に課せられた出炭の見透しも他の生産部門におけると同樣こゝに解決點を見出されねばならぬ私は第一線ともいふべき採炭に當つてゐる人から次のことを聞いた現場にあるものが目標とするところは如何にすれば明年度の目標に到達するかである、勿論われ／＼が意圖するところは五ケ年五百萬瓲に違ひはないが、今日われ／＼に取つてより必要な事は如何にして明年度の坑木、勞働者、技術者、資材を確保するかにある、五ケ年目の出炭よりも明年度の割當て出炭を如何にしてよくなすか、これがわれ／＼にとつて最重要目標である明年度の目標達成が五ケ年目の目標へ通ずることはわかる、しかしながら明年度の目標よりも今年度の目標を如何にして達成するかゞ問題ではあるまいか、物資の入手困難を云はれながらも明日の問題を論じ得る餘裕にわれ／＼は力強さを感じたが、今日では明日の問題であつたことが明日は明後日を問題し得ずその日を問題とし、その日を如何にして處理し行くかに追ひ込まれて來てゐるのだ

阜新に建設中の電業の發電部は僅かにセメントを二百袋殘すのみとなつて而も何時補給されるか見透しを立て得ずといつてゐたが、こうした切實な問題が既に表はれてゐるのだ露天掘の淵に立つて坑夫のツルハシの動きを眺めてゐた私は全く一通りや二通りのことでは五百萬瓲出炭は出來ぬぞと感ぜられたことだつた

しかし阜新は若さを持つ、若きものゝみが持つ潑剌たる強さは一度この地を訪れたものが等しく感ずることだ、こゝに阜新の希望もあり、期待もあるのだ、この若き炭田の開發は感情を越えた綜合力に俟たねばならぬ、よしこの綜合力が活用されたら、今後幾多の困難は豫想されるにしてもこゝに課せられた責任目標も亦達成し得るものではあるまいか、滿炭本社も鑛業部も各々が夫々この綜合への强き部分をなすことそれ自身が即ちこゝの目標を達成する途だと思つた

鳥井博士 近く北支へ

【東京國通】今春インカの文化史蹟を調査して南米の旅から歸つた人類學の權威鳥居龍藏博士は近く戰塵收まつた北支に契丹の文化を求め出發することになつた 北京、大同を中心に約二ヶ月の豫定で研究を續けるが十日博士は麻布霞町の自邸で語る

出發は十五、六日頃になりませう、例によつて家族の誰かを助手に連れてゆきます、北京は契丹の南京で、大同は西京にあたつてゐるのでその附近を中心に調査したいと思つてゐます、今まではその附近は支那當局が文化侵害といつて研究調査を許さなかつたが皇軍のお蔭で今度は安心して勉強が出來ますよ

なほ博士はこの程英國國立人類學院から同院の地方通信員に推薦されたがこの通信員は各國に一人だけで最高の名譽職である

中央卸賣市場會社 九月下旬創立總會

市場は十一月はじめ店開き

資本金百萬圓を以て新京特別市公署が設立計畫中の中央卸賣市場會社に關しては目下査定委員會に於て合併卸賣業者廿四軒の買收資産算定中であるが、近くこれが算定を終つて九月下旬同創立總會を開催する豫定である、なほ市場建物は鐵道北、住吉町地内に新築の計畫であつたが建築材料制限のため手に入らず、一先づ豫定地域にバラツクを以て假市場開設に決定遲くも十一月早々店開きをして新鮮で安價な食糧品を豐富に市民に提供出來ることになつてゐる

東北帝大診療團入京

民生部の囑託で廿五日間にわたり濱江、龍江、牡丹江の三省を巡回診療中の東北帝國大學診療團伊藤團長以下卅二名は十一日午前七時十分着列車で哈爾濱より入京民生部關東軍軍醫部、國務院、陸軍病院及び衞生技術廠、滿洲拓植公社ならびに拓植委員會等を訪問挨拶を述べたが十二日午前の列車で奉天に向ふ豫定

物資節約の見地から 出船のテープを廢止

神戸港できのふから實行

【神戸國通】港情緒の中で缺くべからざるものと考へられてゐた紅白色とり／＼のテープはきのふからパルプ節約の國策線に沿つて神戸港から姿を消すことゝなつた、これに代つて各出帆船には「時節柄お互ひに無駄なテープの使用は止めませう―神戸水上警察署」と横四尺、縦十二尺の白布が船腹につり下げられてゐる、この風潮は全國各埠頭にも波及するものと期待されてゐるが現在テープは一袋七個入五十錢で一船で一千四百、百圓以上一ケ月に數千圓に上るものが海上に四散してゐたもので差當りきのふ出帆した南米航路らぷらた丸がテープ廢止の第一船となり内外航路もこれに順應することゝなつた

南太平洋兩島 英、米共同管理

【ロンドン十日發國通】南太平洋エンダベリー、カントン兩島の所屬は去る三月以來英米兩國外交當局間の係爭問題となつてゐたが十日イギリス外務省はコムミユニケをもつて英米兩國の共同管理とすることに意見の一致を見た旨次の如く發表した

英米兩國政府はカントン、エンダベリー兩島を國際航空及び通信に關する諸問題のために共同に使用する交地制度を樹立し双方領土の便益に資することに意見一致をみた、右兩國交地制度に關して兩國政府間に交換さされる覺書をもつて確定される筈である

なほエンダベリー、カントン兩島は南緯四度西徑百七十度附近の南太平洋の眞只中にあり太平洋航空の要衝に當る重要島嶼である、從來英國がこの領土權を主張してゐたが最近米國々務省が舊い文獻を渉獵した結果、兩島嶼は最初米國の捕鯨業者が發見しその後實益なしとして放棄してゐたことが判明した、仍つて本年三月二日ルーズヴエルト大統領は國際法先占の原則に基き兩島の公式繼承に關する行政命令に署名し引續き布哇から沿岸監視船を兩島に派遣し米國々旗を樹立した爲め從來領土權を主張してゐた英國政府との間に紛議を發生爾來今日に及んだものである

不動產登錄事務職員を設置

政府は新京特別市、市、縣及び旗に不動産登錄事務を行ふ職員を設置することゝなり十一日同官制を勅令を以て左の如く公布すると共にこれに伴ふ「高等官官等俸給令中改正の件」「委任官官等俸給令中改正の件」をも公布した

不動産登錄事務に從事せしむる爲新京特別市、市、縣及び旗に通じて左の職員を置く

登錄官　十七人　薦任又委任（但し薦任は五人を超ゆることを得ず）

屬官　十一人、委任

前項職員の新京特別市、市縣及び旗への配置は國務總理大臣之を定む（以下略）

商況欄 十一日後場

● 大連株式（短期）

銘柄	寄付	大引
五品	一三、六〇	一三、六〇
東新	一四〇、〇〇	一三五、七〇
滿業	七一、五〇	七三、八〇
同新	五一、八〇	五五、一〇
鐘紡	三五、〇〇	三三、六〇
滿鐵	―	―
大新	一五、六〇	一六、五〇
土木	―	―
豆新	一五、六〇	―

● 奉天株式（短期）

銘柄	寄付	大引
滿取	一四〇、一〇	一三六、一〇
東新	一五五、八〇	―
大新	七三、〇〇	―
滿業	五五、一〇	―
同新	―	―
日産	―	―
五品	一六、〇〇	―
滿鐵	―	―
鐘新	―	―
同紡	一六、一〇	―
電甲	一五、〇〇	―
同乙	―	―
日畜	―	―
新鄉	―	―
電業	―	―
化學	―	―

手形交換高（十一日）　二三五枚　七七、四三六、六六六

讀者の領分

投書歡迎 中傷不可

東二條通の風景

新加屯方面を山の手としたらば東二條通などは下町で、下町に住んで、風景など言ふたとて全くお話にならぬのにお話があるのが不思議である　東二條通とは滿鐵醫院の死屍室に面した通りで、午前一時、二時はまだ宵の口とばかりに小虎大虎か小唄を大唄を歌つて、洋車、馬車を追ひかけて通る、暫くすると料理店の割烹の仲居さんなるものが亭主の待つてる、情人の待つてゐる、所謂アパートなるものに歸つて行くのを見受ける　彼等は約束した樣にマルマゲに結つてるが、聞けばマゲなるものは仲居さんに亭主がある亭主があるから酌だけといふ印だとの事であるが、他から手を出させぬ所謂マルマゲなるものが一回の結髮料一圓から八十錢との事だがこれこそツマラヌ失費だ　彼等の往來が絶えると、其後に現れるものは警邏する巡查の靴の音、劍の音だかこゝは何故かソンナ恐ろしい音が一向聞えぬが交番が近い故であろう

午前六時七時になると、豆腐屋、麵麭屋の鈴の音大きな音ではないが朝の靜さに對して不愉快なものである、其後の二條通りこそ支那馬車、人力車、自轉車、荷馬車、オートバイ、自動車の往來織る如く埃が馬糞と交つて惱ましてる　歩くもの挽くもの生きんが爲活きる爲のもので、人生のお互樣であるが、コゝに困るもの不都合の景色が二つある　一つは支那蕎麥屋である、この通りを流すもの二軒あるが何れも三四人の小孩をして、十二時過ぎであろうが一時であろうが豫定の客を捕えないとアノ不愉快な笛を吹くのをやめない

次の選の大物は自動車である、二條通を東へ、埋立地を西へ曲つた地點に自動車屋がある車を頭に入れておいて頂き度い、ガソリンが何程かゝろうと廿台の自動車へ乘り度い盛りの小孩科長殿でさへ、歩くといふに、コゝの自動車屋の繁昌は今更驚かされるものがある、從つて其出入の爲に近所近隣の迷惑サ加減何故こんな場所へ移轉して來たかと住宅拂底を怨むばかりである、住宅拂底がなければ近所の家にはペンペン草が生へるので其ウルサ加減か四隣のみではない二條通の交番を距れると渾ちやんは往來に人間が通らなくなる夜中であると何であると一向オカマイなしブーブーだ、一度何故理由なく近隣の安眠を妨害するのかときいたところ車庫へ自分の車が歸りつゝあるといふ信號だソウだ、コンナ信號なんて私事で、コンナ私事で近所七八百人の善良な住民の安眠を妨げるなんて我慢出來ない　訴へ序手に、モ一つ言はして貰ひ度い、やはり場所は東二條通だが、二階住民に律氣な勤人夫婦がゐるが、この夫婦犬好きで犬を飼ふ事を始めたらしいが犬小屋は隣のベランダとの間に板を渡して空中小屋で丁度犬から言はすと飛行機へ乘つてろ樣なものだがコゝまでは無難だが、この夫婦が近頃は娛樂犬飼から營利犬飼に轉向したからタマラない、近所の人々は朝早くから乳戀しいシエフアードの爲に一番ねむい朝を暗い内から起されてゐる　市民の健康市民の衞生を心配して下さる爲政者に申上ぐる、この騷音を何とか少くとも午前一時から午前六時まで僅々五時間でよろしい故支那ソバやの笛、自働車のブーブー、シエフアード犬の吠える聲何とか所謂調節が出來ないでせうか（二條生）

九江一番乘りの青年 通譯として活躍

決死隊に參加重任を果す

【九江十一日發國通】居留民の九江一番乘りの勇士が北尾部隊の通譯として第一線將士と一緒になつて**捕虜**の訊問から地形偵察の重要任務にいたるまで汗と埃に塗れて働いてゐる、この一青年は增田虎雄君（二九）といふ體軀の頑丈な好男子である、事變前まで旅館兼藥雜貨商營業の大源洋行主の養父房次郎氏を助けて最後まで九江に踏止つてゐたが昨年八月瑞陽丸で上海へ引揚げ兩親と共に一旦內地に引揚げてゐたが血と汗で築き上げたわが同胞の苦心の結晶たる權益の事が氣になつてたまらず再び引返して江南轉運公司に勤める傍ら機の至るを俟ち遂に意を決して去る七月十五日北尾部隊に通譯として從軍し從軍して部隊と共に前進湖口に上陸去る廿三日の鄱陽湖敵前上陸に地形偵察を命ぜられて決死隊として舟艇に乘込み勇敢なる敵前上陸に成功任務を果して一旦戻り廿六日**艦隊**と共に揚子江を遡江九江一番乘りを決行したのである、同君は語る

父は日露戰役直後からこの地に來てもう卅年近くになりますが、私は九江に生れ九江の日本人小學校が出ましたが、昨年八月七日引揚げの際父は自分は此の地に骨を埋める覺悟だから何うしても引揚げないと頑固に言ひ張るのを漸くのことで納得させて引揚げさせたのです　父は廬山に別莊をもつて居ります、今廬山に日本人で別莊をもつてゐるものは父だけです、自分はこれから部隊と共に前進し漢口一番乘りをするもつりです

なほ同君は昭和九年東京巢鴨高商出身、原籍長野縣下伊那郡飯田市である

商業演奏旅行

第四信

白樺だ、白樺の林が見えるといふ聲に窓外を見ると眼下に寫眞や繪で見たそれが林をなしてゐる。そのすぐ後に小興安嶺がうねうねと續き嶺には秋が密生し開けた盆地には到る處木の切り株が見え灌木樹こんもりとその後にたち涼しさうな木影をつくつて居つて高原の空氣が滿ちあふれ吹奏することを忘れこの深遠な綠から出る山氣の中で過したいやうな氣持になつた。車中で兵隊さんより匪賊討伐の想像も及ばぬ困難を語つてもらひ感激我々のこの疲れなんぞこれに比ぶれば…と思ひ得るところ少からざるものがあつた。地圖で見ると非常に長いやうに思はれる濱綏線も雄大なる中に泳の豐かなる小興安嶺の風景に心を奪れてゐるうちハルビンに着いてしまつた。福紐係原島先生卒業生在校生の出迎へを受け直ちに社員第一宿泊所へ、丁度其日は防空演習で街に一盞の灯も見えずすぐさま久しぶりでふかふかした夜具に身を橫へる。明けて三日の朝九時過ぎ鐵路局の俱樂部に宿所を移轉素晴しく立派な野外の音樂堂や劇場に驚かされる。暫時練習をなし最も重大なる今日の檜舞台に立つに備へる。午後から卒業生の案內で松花江を發動汽船で遊覽する、後各々自由行動となり異國情趣の濃厚なこの市街を見物する。六時過ぎ宿所に歸り重大なる今宵の演奏をひかへて色々語り合ひながら時のたつのを待つ。夕暮がたちこめ庭園の綠樹の綠がだんだん暗色を增し音樂堂は灯映えそれを背景にぱつと明るく浮出て見える。これからはじめますよといはれて福紐係の方が演台にたゝれ開會の辭をのべられる時、今日こそは立派にやるぞ音樂のよくわかる者が大勢來てゐる中で絕對にへまはやれないと、演奏前に感ずる不安に似た感情と一所懸命にやらうといふ緊張した氣分を以てその言葉のすむのを待つ。

定位置につき最初の曲目威風堂々の譜を前にし心を靜めて先生のタクトの上るのを待ちうける。

さつと先生の右方の手があがりすうつと逼迫したやうな空氣が流れ皆一齊に樂器をかまへ第二の手の上るのを待つ、第二の手があげられタクトが下されると同時に吹きはじめる皆樂譜をにらみつけるやうにして常にタクトに注意を拂ひ吹奏中は全くすべてを忘れたゞ吹くといふそれのみ、聽衆も目に入らない吹いてゐても綺麗に强弱がつきタクトの動く儘メロデイーが流れ去るといふ事が懸命の中にもそれを感じ增々調子よく愈々張切るだんだん曲の進むにつれそこには緊張の空氣も見あたらずなにものもない。それは宗教家が感ずる藝術家が味はふすべてを超越した無我自然の境地にあり先生のタクトの示すまゝ自在に曲の變化の妙を表す。第一部を終へたときはまだ後があるといふ心があるせゐかやつた曲について餘り話が出ず話は外の方へ行く。第二部となるや氣力益々旺盛となるに反し心境愈々冷靜、有江の小太鼓に聽衆の耳目を驚かせ最初の曲は始まる。後に張つた校章を白く染めたる綠旗前に立てられたペナントは外の夜の闇深まるにつれて明る味を增し一段と輝やかしく見ゆ。二部は一層の好調にてその圓熟振を發揮する。演奏を終へ最後に林先生の急の召集に對し君ケ代と校歌の吹奏をやり感激裡に散會する。張りつめた時間も過ぎステージを出た皆の顏は活々と輝きはじめて心にあつた感想がはき出され滿足と喜びで興奮する樂器を部屋に置き福紐係卒業生の招宴に臨む、先生は感極まつて言なく宴も半ばにしてやつと挨拶がある。卒業生は順次立ちて感謝の言葉絕讚の辭を我々に與へてくれる。これで自分達は大手をふつてハルビンの町を步けるといはれ淚の禁じ得ぬものがあつた。卒業生の一人の方がたつて皆さんの各人の技術に比ぶればハルビンにもそれ以上にすぐれた人が多くゐるが皆が一緒になつて演奏するとき吹奏者の氣が融合一致して流れ出るメロデイーは何處の樂園も及ばないと信ずる、渾然一體となつて出づる空氣の中から流れ出る曲に淚が出たと云つてくれた。我々はこれによつて各人緊張し心を合はせたならばこのやうな旋律が出るといふ尊い體驗を得充分に自信を持つた。

最もよい思ひ出を殘して四日午前十時四十分の汽車でチチハルに向ふ。（德山記）

名女形程硯秋、日本を訪問

【北京十日發國通】梅蘭芳と共に近代支那劇界が生んだ最大の名女形と稱される程硯秋が日本を訪れることになつた　程硯秋は前名程艷秋といひ事變後の北方演劇を背負つて昨年秋から北京のフツトライトをあびて立ち戲迷とまでいはれる北京の觀客の人氣を一身に集めてゐる、五尺七寸の長身ながら一たび女に扮すればその凄艶なる演技は魅了する不思議な力を持ち故梅幸の優艶さに菊五郎の華麗さを加へたやうな名演技は近來の名優に恥ぢぬものがある、日本行の計畫は大體今秋か遲くとも今年末までに實現すべく、同氏は目下李萬春、尙小雲、荀慧生の一流所以下北京の戲曲學校々長としての門下生普連成劇團（日本の少年歌舞伎）をも加へた訪日大劇團を組織すべく奔走中であるが、程硯秋は特に古典の近代化をはかり背景衣裳の變化等を重視してゐる點は日本の歌舞伎に近いものを有つてゐるのでこの點から日本での成績も非常に期待されてゐる、程硯秋は語る

日本訪問は私の永年の希望である、殊に現在のやうに日支親善がさけばれる時われわれも日本に行くことが必要なのではないでせうかまだ計畫ははつきり決つてゐませんが今秋か遲くも今年一杯に是非參りたいと思つてゐます

大連市民の自肅自戒 自發的にネオン撤去

全市に魁げたカフエー組合

時局に對する市民の根本觀念を是正し銃後國民生活に一段と緊張感を叩きこむため州廳當局ではまづ歡樂街方面における物心兩面の統制を行ひ華かなネオンのかげから招く誘惑の機會を尠からしむるため市民の生活態度を改善せしむべく帝都並に新京に範を採り大連市內のネオンを全面的に撤去させる方針を樹て先づ範を示し州廳自體のネオンを撤去したが大連銀街カフエーバー組合でも國策に順應し自肅自戒の實意を示すため十日から全市に魁け自發的にネオンを消すことゝなつた、業者が客の吸引並びに市內美化上もつとも大切なネオンを消すにいたるまでには相當迂餘曲折を重ねたがこの際斷乎國策の線に沿ふべく十日午前組合代表者は小崗子署に森保安主任を訪ひ即日實行することになつたものである

明暗

出生

▽平安町二丁目七號ノ三佐藤巖長女美美子（七月三十一日）
▽露月町二丁目二〇ノ一太田幸吉次男圭治（七月二十一日）
▽吉林大馬路南門牌十號霍坪二三、識佳（七月十七日）

無敵を誇る打擊陣 タイガースの全貌（二）

和衷協同戰線に躍る面々

△若林忠志（投手）（出身法政大學）—副將—　往年の新田、小野、湯淺、宮武、小川、谷口、伊達等と共に大投手列傳中の一頁を飾る、若林投手の功績は洵に華々しきものである　布哇スタンクトン大學の投手として來朝したことのある君は、昭和四年春に法政大學に入りそのマウンドを守ることになつた　翌五年秋には慶、明、立を擊破、わづかに早大に決勝戰を失つたのみで待望して止まなかつた法政球團が、リーグの覇權を握ることを得たのは、全く君の健投に依るものであり、こゝに始めて殊勳投手、若林の名は忽ちにして一世を風靡、法政球史に不滅の大業を印したのであつた、更に七年秋にもわづかに對慶應戰に一敗したのみでウインニング投手として法政に優勝をもたらし更に九年君が六大學リーグ戰の最後のシーズンに際して主將の重任を帶びながらよくプレートを守り三度リーグのペナントを獲得して有終の美を濟し目出度く卒業の後は川崎コロンビヤに入社してその球團を今日の如く强きものに作り上げた、チエンヂオブペースの巧妙さ、打者の氣を見てその意表に出る頭腦的ピツチングの鮮かさ、タイガースに入つても主戰投手として練磨の極致を示してゐる、近來殊に入神の技チエンヂオブペースの妙味が冴えてその洗練さが益々加はつて西村、御園生それぞれに新人青木鈞を加へての鐵棒と共にますます堅實味を加へた

△伊賀上良平（內野手）（出身松山商業）　四國の重鎭松山商業は常に優勝候補として每年選拔野球大會並に夏の優勝野球大會に出場してゐたが、三森、景浦其他幾多の先輩が、苦節數年忍從の年を重ねて成らざりし夏の大會に初めて優勝の榮冠を贏ち得た一昨年度の松山商業チームの名三壘手として、巨人軍に居た筒井遊擊手との名コンビは、三遊間鐵桶の守備を形成し、如何なる難球も輕く處理し、中學界稀に見る名三壘手として謳はれたるものであつた、打擊も松商時代は三番の重位にあつて覇業成就に多分の功績を認められてゐたものであるがタイガース軍に有つては三壘遊擊等を守り短打とは謂へよく安打を放ちノーヒツトの記錄は殆んどなく地味ながら確實のプレイを見せてゐる、昨秋の成績は守備に於ては黑田（阪）漆原（イ）と共に好調を示し、打擊率は二割二五であつた、まだ若いし、至つて元氣な選手だから將來性多く、タイガース軍の守備陣に重きをなす一人であらう

△岡田宗芳（內野手）（出身廣陵中學）　小川、平桝、門前等と同じく君も亦廣陵中學出身の名選手である、中學時代から遊擊手として其の輕快敏捷なる守備は往年の慶應大學の名遊擊手桐原君を彷彿たらしめ守備範圍の廣きこと、捕球の確實なること投球の正確さは一昨春の選拔大會に於て優秀選手として表彰された程で、タ軍にあつては遊擊或は二壘を守り守備堅固、捕球正確な點はセ軍の主將苅田二壘手と共にわが職業野球內野陣の双璧といはれてゐる　伊賀上君と共にタイガースの名內野手としてかくべからざる逸材であらう、君も亦非常に勝氣な性格で、其のフアイテングスピリツトは將來に多大の期待をかけられてゐる

△田中義雄（捕手）（出身ハワイ大學）　ハワイ大學の捕手であつた君は卒業後ハワイ最强のチーム、ハワイ旭球團の正捕手として四番を打つてゐた强打者である、當時から布哇隨一の名選手の稱を恣にしてゐた、昨春タイガースに入つて初陣に九州遠征に加はり活躍したが流石に本場仕込みの君丈あつて捕球の確實さは申すに及ばず、强肩を利しての二壘投球も冴えたものであり、加ふるにその猛打は對手チームを畏怖させ彼の一打に依つて試合を逆轉させた事も度々ある

△御園生崇男（投手）（出身關大）　昭和八年春第十回選拔大會に選ばれて出場した山口中學のプレートに立ち物凄いスピードの球を投げてゐた無名の投手御園生君はその後關西大學界の王座を占むる關大野球部に入り時々起用されてそのプレートに立ち、正投手北井西村（幸）の兩人を凌駕する程の快投を見せてゐた、殊にその打擊の確實さは黃金時代の關大攻擊陣中の重鎭打者であつた、そのために大方外野手として攻擊戰上に活躍の跡を殘して來た、タイガース軍に入つてより專ら投手として若林、西村と共にマウンドに立ちその快腕を示してゐるが低目を衝く速球の威力は君の武器であり打擊は相變らず確實で常に同軍の中堅打者として重きをなしてゐる

△松廣金一（外野手）（出身明大）　關西の名門浪商のスタープレヤーとしての名は多くのフアンに知られてゐる、浪商から明大に入學、外野手として選手生活を過してゐたが地元の大阪に歸りプロとしてタイガース軍に入つて猛練習を續けてゐる、昨年は惜しい哉病氣のため姿をグラウンドに見せなかつたが、浪商時代からの打力は明大に入つて磨かれ更にプロ生活に入つてからも一段の冴えをみせてゐる

△玉井榮（外野手）（出身小倉工業）　九州の雄、小倉工業の主將として屢々甲子園にも出場を見た、在學當時は四番を打つて强打者として知られてゐたものである、一昨年春の選拔大會には本壘打賞、壘打賞、優秀選手賞、フアインプレー賞、打擊賞の五賞を獲得した中等球界のピカ一選手であつた。タイガース軍に入つてからも外野手として守備が洗練され昨秋は藤井、山口君等と共に大いに活躍して居り打擊も益々伸びて同軍中でも打擊の中樞をなすに至つた、弱冠球歷に淺く未だ完成されたとは評し難いが將來は怖るべきスラツガーたり得る素質に惠まれてゐる

家庭

ビール黨よ・ご存じか 飲み方にこつがある！ 美味で惡醉ひせぬ

總じて麥汁（水飴のうすいもの）を作る時には、澱粉が全部糖分にかへるに努めるのですが、原料の配合、製造操作の關係から、それが圓滑に運ばれぬ場合があり、又日本人は平常米を食べてゐるために、糖分よりも

〜惡質で〜 而も糖分が多少含まれてゐる方が米コクがあつてうまいといふ觀念も殊更に糊精分を或る程度まで殘す醸造法を採つてゐるのです、所が此の糊精分は、一定以上に殘り勝ちなのです、味も醉ひ方もくどく重いと云はれるのは此の製法と糊精分の關係からですが最近では日本のビールも輕いものへと製法が漸次變化してきてゐます。糊精分が少い方が

〜香氣も〜 高く、醉ひも輕いとすればビールにもなるべく此の糊精分の少い所を飲むといふ上手な飲み方があるわけです。壜から小さなコップに度々ついで飲むことが、最も拙劣なのは說明を要しません。此頃流行してゐるチョッキから直接飲むのは、大體いゝ方法ですが之れにも優るのはビール壜の上部の細い部分と底から二寸位までの間だけを除き、中間だけを大きなものに移して飲む方法です。上部は空氣や口金等の異物に觸れるから不味いのは明かですし、又下部には重い

〜糊精分〜 が沈澱してゐるから、それを捨てゝ、いゝ部分だけを飲むわけです。此の重い輕いは水や雨にあるだけでなく、ビールにもあるのです、アルコール、水、糖分、エッキス、アミノ酸等、科學的成分はビールのどの部分でも同じですが、それ以外にうまいまづいのあることも知つておいていゝでせう。ビールの濁りは夏には割合少いですが、冬にはよくビールの濁つたのがあり誰でも之れは嫌ふやうな傾向があります。併し混濁にもビールの味をつける蛋白質と黴菌に依るものと二種類あり

〜溫めて〜 みれば蛋白質で濁つたのは透明となり、黴菌の作用に依るものは濁つたまゝで綺麗にならないから直ぐ判ります、多カンをしてビールを飲む事などが流行してきたのも故のないことではないのです、アミノ酸、蛋白質等が甚だしく缺乏してゐるのですから頭から濁りを嫌ふのはビール愛好者に相應しくないのです。ビールの惡醉についてはビールのアルコール分は四パーセント程度の少量ですから、ビールに依る惡醉、胃腸の疾患等を少量のアルコールのためとするのは間違ひです。有機酸が胃腸壁を刺戟する結果とみるべきです。

〜酸が惡〜 いとすればつまみ物の適不適も自ら明かで最も惡いのは益す胃の酸を多くする酢の物類で、最もよいのは胃液を混合する作用のあるチーズ、及び澱粉類、特によく用ひられてゐる馬鈴薯等です、一度胃腸を冒したならば、うどん、粥、カーボン、ヂヤスターゼが從つて有效です。

市場で安く買ふ手

市場の品物は野菜、魚類、果物など一般に安心して買へるが、さて値段となると普通小賣商のやうにお客も値切れず、賣る方でもさう値をくづせずに困る。しかし市場の中でも客のたてこむときとすく時があるからその時間をうまく見計らつて行くと、いゝ品物が格安で手に入る。市場のラッシュアワーは朝の十時から一時までと、午後の四時から五時頃までと、こんなときに乘り込むと立ち通しで席のとれない滿員電車と同じだ、そこで午後の二時、六時頃に出掛けて行くと買ふ方も値切りいゝし賣る方も度胸かいゝ、忙しくてクシヤ〳〵になつた後に客足がぐつとへるので投賣りの樣な氣持でバタ〳〵片附けようとするそこを狙へばよい

正体の判らぬ 他發性筋炎とは？ 日本人に多い夏の病

〜暑い〜 今時分から秋口になるまでに罹病をみる筋炎殊に他發性筋炎は外國人には珍らしい病氣とされてゐるが、日本人には却々多い。未だその病因に就いてははつきりされてゐないが、化膿性の腫物や掠り傷から又突發的にまつたく判らぬ原因から熱が出て身體の一部又は諸部の筋肉が痛み出すのである。そしてその部分の筋肉の障害を起す。例へば疼痛が脚の股の部分の筋肉であれば脚を伸ばすことが出來ず、裏の部分であれば脚を曲げることが出來なくなる、腕に來た場合も同樣で屈折の自由が失はれる。その外腎物や腰腸筋や全身到る所の筋肉に現れて筋肉の不自由を起す。痛むからといつて揉だりするとそれが却つて失敗の因で他の筋肉に痛みを

〜染し〜 て行く。これを他發性筋炎といふのである。此の筋炎の病原菌は葡萄狀球菌であるが前述のやうに原因が十分明かにされてゐない。この病氣は丁度脚氣の起る時期に多く、そして脚氣は日本人特有の病氣であるところから脚氣の發病と密接な關係があるのではないかと先年或る學者が研究したことがあるが、別に脚氣とは直接關係は無いやうである。併しビタミンの缺乏が關係あることは十分察知される。從つてこの點脚氣と多少の關係があるといへよう。いづれにしても酷暑によつて身體の機能が衰へ食慾がなく榮養の障害を起すことからくるものであつて最も下層階級の人々に罹病者が多い、それ故豫防としては榮養の不足を來さぬやう注意し、殊にビタミンの欠乏を來さぬことである。それにはビタミンの豐富な食物、野菜や果物を攝り、ビタミン劑を服用するのもよいだらう又おできや掠傷が出來たら早速癒すことですべて皮膚の疾患に注意を拂ふ。

〜處置〜 としては試驗的探腺針で探つて膿があれば直ちに切開する、この

ベンチ・木蔭で一睡を盜む小僧さん だが雇主よ寛容たれ

公園のベンチや木蔭で荷物を積んだ自轉車を前に立てたまゝ晝寢する小僧さんが多い夏です、勿論遊んでゐてさへ疲れ眠くなる季節ではありますが斯うした事實から直ぐ頭に浮ぶのは小僧さん達は酷使されすぎてはゐないかといふことです。

△犯罪に墜ちる原因は？ 小店員、小僧さんから不良に墜ちた原因を、犯罪別に實例を擧げますと

（一）田舍では腹一パイ飯だけは食べられたのに、都會の奉公先では二椀と制限されたのが辛くての十六少年の拐帶橫領。

（二）公休も小遣ひも貰へない反抗から油屋の小僧さんの年金橫領。

（三）活動寫眞をみたい一心から、思はず映畫館で時を過ごしすぎて奉公先に歸りそびれ不良の仲間に入つたもの。

（四）晝寢をして歸宅が遲れ自轉車を飛ばしすぎ、衝突しての喧嘩刄傷沙汰。

と數限りもなく例はありますが遊びたい盛りの若者です、月に一度か二度の公休と普通の小遣ひ、十分な食事と睡眠時間位ゐのことは與へてやるべきです。職業指導方面の人達が最近では雇はれる者の指導訓練よりも雇ふ者の啓蒙指導に力を注いでゐるのを見ても如何に雇ふ者の理解が少いかゞ判ります。

△交通事故の原因は？ 交通事故の大半も自轉車をおいて晝寢をし、預けて映畫をみた小僧さん達が慌てすぎて起すものであることをみれば、雇主は今こそ反省すべき材料を諸所に見せつけられてゐると知るべきでせう。

連載漫画 傘屋のやんちゃん 西ひさし

アツイ コホリ ハツタヨ コノウヘデ アソボウ
ヘイタイサン スケート ウマイネ
バンザイ
ウハ シマツタ

健康相談

再發した蓄膿症

（問）誠に著い折柄御手數相掛け申し恐縮に存じますが左の質疑御回答下さいませ、二十四歳の男子、十八歳の時蓄膿症で切開手術を致し全治することなくて、再び二十歳の時手術しましたが（當分はよい樣でした）復々再發今は望みも絕えて困却して居ます、蓄膿症は絕對に治らないものでせうか、若し十人が十人を治す醫師（專門醫）の方がありましたら紙上御知らせ下さい 尙入院日數手術料も御評數下され度又家庭療法があれば詳細御指示賜り度御願します（一男）

（答）普通一般に蓄膿症と申しますのは上顎竇蓄膿症を意味する場合が多いものですが一體蓄膿を來たす副鼻腔にはみ右各四個の腔洞がうつてその各々が單獨に犯される場合と二又は三個が同時に犯される場合とが時として全副鼻腔が全部犯される場合とがあります、この內最も多く犯されるのが上顎竇であります 貴下の御質問に就いて考へますに上顎竇のみ單獨に犯されて手術をしたけれども再發を來したものか或は上顎竇蓄膿症の方は治つたが他の副鼻腔の蓄膿症を合併してそのために膿汁が出るのか、此の點を確かめる必要があると思ひます、その上で今後の診療を決めたら良いと思ひます、一度專門醫に就てよく其の原因を確かめて貰ふことをお奬め致します（回答者市立醫院耳鼻咽喉科々長醫學博士岩田龍生）

多毛症に惱む

（問）私は子供時代から產毛が澤山で特に其毛は太く且又大變黑う御座居ます、體の全部に發毛して風呂に入る際他人に見られるのが恥しくて困つて居ます、脫毛の治療方法を御敎示下さい（赤蜂）

（答）御書面では多毛症らしく思はれます素人療法では困難だらうと思ひますから專門醫の診療を御奬めします（回答者市立醫院皮膚科々長醫學博士村山實）

けふの番組

〔M・T・C・Y 新京放送局〕十二日金曜日

ラヂオ

朝

六、二五ニュース（東京）
六、三〇ラヂオ體操・入港船のお知らせ（大連）
六、五〇初等滿洲語講座（大連）
七、一五朝の音樂 秩父固太郎 ラブハム指揮（大連）による管絃樂團
一、ピアノ協奏曲 ラブハム作曲
二、三重奏 日本 ラブハム作曲 A圓舞曲日本 Bタンゴ日本
八、二〇氣象通報
八、二五建國體操
九、〇五經濟市況（東京）
九、三〇經濟市況（東京）
一〇、〇〇家庭講座（大連）
一〇、二五料理獻立（大連）
一〇、三五家庭メモ（大連）
一〇、四〇經濟市況（大連）
一一、三五經濟市況（大連）（新京）
一一、四〇經濟市況（東京）
一一、五九時報（東京）

晝

〇、〇一晝の演藝（レコード）
一、浪花節 勇士の妹 天中軒雲月
二、神田祭 淺家小柳丸
〇、三〇ニュース（東京・新京）
一、〇〇經濟市況（大連・新京）
三、〇〇經濟市況（大連・新京）
三、五〇經濟市況（東京）
四、〇〇ニュース（東京）氣象通報・ニュース（新京）
四、四〇經濟市況（大連）
五、二〇ニュース（滿語）
ピアノ獨奏 金聖德
一ソナタ ベートウベエン作品一〇の一 第一樂章 第二樂章
二、即興曲 シューベルト作曲 變イ長調
六、〇〇子供の時間（大連）新文藝童話 赤い蠟燭と人魚 小川未明原作 鹿島鳴秋補作

夜

六、一七子供の時間（東京）人魚の音樂 物語 鹿島鳴秋 岩崎昌子 伴奏 聖ケ丘アンサンブル
六、二〇コドモの新聞（東京）音のなぞなぞ
六、二五ラヂオ夏期大學 滿洲の鑛業 關屋五十二 赤瀨川安彥
七、〇〇ニュース（東京）
七、ニュース・告知事項・番組豫告（新京）
七、三〇國民歌謠（東京）
一、航空唱歌 二、グライダー日本 合唱 エル・エル・クワルテット 伴奏 東京放送管絃樂團
七、四〇講演 新京特別市の防空警護に就て 首都警察廳副總監 關口保
八、〇〇歌謠曲連夜（第一夜）（哈爾濱）
マンドリン合奏と獨唱 明治大學マンドリンクラブ
一、マンドリン獨唱 小野巡
A、明治大學校歌 山田耕作曲
B、序曲「喜劇」 ・ペラ作曲
二、歌謠曲 A、白衣の戰 B、夢の鐵兜
三、マンドリン歌劇「ラ・トロヴアトーレ」ヴエルデイ作曲
八、三〇ラヂオドラマ（東京）城のある町にて 梶井基次郎原作 小林勝脚色 乘松昭博作曲 村瀨幸子 森雅之 河村弘二 三津田健 外
九、〇〇音樂（東京）音樂 東京放送管絃樂團 指揮 乘松昭博 演出 AK演出班
九、一〇時解說（東京）
九、三九時報・ニュース・ニュース解說（東京）
河川水位通報・氣象通報・ニュース・告知事項・番組豫告（新京）
一〇、三〇ニュース再放送（新京）
一〇、四〇北滿の時間（哈爾濱）

……小説……

靜子（五）

市川豊彦

あゝ靜子と百合枝。僕は此二時程、からもかけ離れた二人の女性の對立を感じた事があつたらうか！

「此の間、怒つたでせう」

彼女はそう云ひながら、再び手紙を僕の手に握らせると、駭いたやうに、ハイヒールを響かせ乍ら、闇の中に吸ひ込まれて行つて終つた。

僕は手紙を渡される間も、ずつと靜子の事を胸裡に描いてゐた。そして僕の手は思はず知らず、差延べた百合枝の手を握りしめてゐたのだつた。

僕は百合枝からの手紙は讀むまいと決心した。さう考へてその夜歸る途中で引き裂いて了つた。そして今度こそ手紙を書いて斷はらうと思つた。

百合枝樣

お手紙慥かに拜見致しました。けれでも僕は、貴女の御好意を享け容れ得ないのが殘念です。それと同時に貴女の純なお心に叛かなければならない自分を悲しく思ひます。

から申したら、貴女も略々御察し下さる事と思ひますが、私達はお互ひに不幸になり度くありませんからもうこれ以上御手紙下さる事を御差控へ下さい。

安田生

此の手紙を書き乍ら、詢夜語つた靜子の言葉を思ひ泛べた。（愛し得ない人は結局愛し得ない、だが、それは不幸ではないのだ）

僕は漸く、ほつとした氣持だつた。そして何事もなく濟むであらう百合枝の問題に就いて、少しも懸念を遣さなかつた。

その夜は久し振りに熟睡出來るやうな氣がして床に這入つた。

然しながら……僕は自分の聲に驚いて眼を醒した。全身粘々とした不快な汗が、熱し切つた皮膚を冷たく幾條も幾條も流れて居る。靜子に對する最初の夢だか余りに苦しい悲しい夢、愛して居ると告白して呉れた彼女だつたのに、矢庭に不可解な力が、彼女を僕の腕から掠し去つて行く。僕の名を連呼しながら、兩手を差し延べてづられて行く靜子、おゝ靜子！、夢から醒めて猶、彼女を呼び續けて走つてゐる自分。僕は暫しの間、全く理性を失つてゐた。

ぼう然とした意識の中に泣き濡れた彼女の瞳がある。それは急に僕の面前に迫つたかと思ふと、杳かな彼方に、消え去つて行く。漸く少し落付いたと思ふと、再び僕は、現實の彼女に、新な悲しみを苦しまねばならないのだつた。僕は只淋しくなつた。それは最早や苦しみでもなく、悲しみでもなかつた。空虚な腦裡に描かれた彼女の幻よ！

それをぢつと胸に抱き締めて慰さめるより外ない自分なのだ。

翌日は美しく晴れ渡つた日曜日だつた。

そして僕の心には徒らに雲が低く〳〵垂れ罩めてゐた。僕は憑かれたやうに、彼女の店に足を急がせた。扉の白い貼紙は逸早く僕の眼を蔽いた。

はつきりうつつた公休日の文字……。

矢庭に鈍重な鐵の扉を感じたら、一日の虚無を想像し、雲に遮られた日の光を感じた

ナチス・ドイツの文化映畫政策（二）

外山卯三郎

さうした缺陷をおぎなひ倘はナチス・ドイツの映畫國策を遂行させるために、「文化映畫評價準則」なるものが規定されドイツ映畫評議會は、『文化映畫獎勵手段』の指令を發布するまでに積極化したのであつた。

言ふまでもなく、一國家が映畫文化の水準をたかめ優秀な文化映畫を製作すると言ふことは、映畫文化促進をはかるとともに、國民の品位情操を向上させるために有力な資財となるからである。從つて新しいナチス・ドイツ文化の建設に努力してゐる政府は、優秀な文化映畫の製作を獎勵するとともに、それを廣く國内に配給して、國民の文化向上の資としようと考へ、『文化映畫獎勵手段』なる指令を發布したものである。それは一九三四年の七月にドイツ映畫評議會の會長の名をもつて發布された指令であつて、ドイツの文化映畫に對する、第一の措置であると見ることが出來るだらう。

その『文化映畫獎勵手段』の指令と言ふのは、ドイツ國内のいづれの映畫館でもその各プログラムを上映する毎にその劇映畫に二五〇メートル以上の文化映畫を上映する義務があるとしたことがある。その文化映畫と言ふのは映畫檢閲所が、藝術的、文化的、國民教育的、國策的に價値あつると認定したものと言ふのである。

言葉をかへるならば、映畫檢閲官が國策上價値多いもの、藝術的なもの、國民教育的なもの、或は文化的に價値多いものと承認した場合にドイツ映畫評議會員は率先して、ドイツ映畫文化向上促進のために、日日の映畫館のプログラムに文化補助映畫を加へようと言ふのである。しかもそれが二五〇メートル以上の長さを持つ、文化映畫であることを必要とする。それは相當量の文化映畫によらなければ十分な效果をあげることが出來ないからで、この政策によつてドイツ映畫の文化的な水準を引上げるために、顯著な效果をもたらすことが出來た。言はばこれは國家が國策上必要と認めた文化映畫を、強制的に上映させる政策であつて、日本でも最近内務省に於いて、映畫法の立案にとりかゝつてゐるが、それに先立つて文化映畫の強制上映を實行しようと言ふ機運になつてゐる。かうした文化映畫の強制上映に對する政策は、また映畫檢閲所に於いて、文化的に價値あるものを促進させ、不十分なものを取り除いて、文化的に支持することの機會となるだらう。從つてドイツ政府はこの政策によつて、藝術的並に文化的に價値ある娛樂を追求してゐるドイツ國民の意思を從來よりも一層嚴格に考慮しなければならずその國民の情操品位を向上させるに役立つものと信じてゐる。

いま私達はこの文化映畫政策の内容を考察するにあたつて、かうした政策が企畫されて根本目的を明かにして、政策の方針を明かにして置かねばなるまい。

宋代に於ける婦人の職業（五）

全漢昇

仕事の方から言へば舞妓、樂妓、歌妓等の名稱があつたその營業の地點には、茶肆に於けるものがあつた。

大街三五家、茶肆を開き樓上に專ら妓女をおく、名づけて花茶坊と曰ふ。市西坊の南の潘節幹兪七郎茶坊、保佑坊の北の朱骰茶坊、太平坊の郭四郎茶坊、太平坊の北首の張七相幹茶坊の如し。蓋し此の五處多く吵鬧あり、君子の足を駐むるの地に非ざる也。（夢粱錄巻一六、茶肆の條）

諸處の茶肆、清樂茶坊、八仙茶坊、珠子茶坊、潘家茶坊、連三茶坊、連二茶坊及び金波橋等兩河及び瓦市に至る、各等差あり、門せざるなく、を爭ひて笑を賣り、調歌聲絃、心自ら搖蕩す、凡そ初めて樓に登れば則ち瓶を提げて茗を獻ずる者あり、盃茶亦數十を犒すと雖も、之を花茶を點ずと謂ふ。……或ひは更に他妓を招かんと欲すれば則ち料街と雖も亦肩輿を呼びて至る、之を過街轎と謂ふ。前輩養聯音、孟家蟬、吳憐兒等甚だ多し、皆色藝を以て一時に冠たり、家甚だ華侈。近世目擊する者、惟唐安安最も富盛と號す、（武林舊事、卷六、歌館の條）

水茶坊乃ち娼家は聊か桌を設け、茶を以て由と爲す、後生の輩は錢を費すに甘んじ、之を乾茶錢と謂ふ（都城紀勝、茶坊の條）

酒樓においてするものがあつた。

又下等の妓女あり、呼ばずして自ら筵前に來り歌唱し時に臨み些小の物を以て之に贈り而して去る、之を割客と謂ひ亦打酒坐と謂ふ……諸酒店必ず廳院廊廡、掩映排列、小閣子は窗に花竹を吊り各簾幕を垂る妓に歌笑を命じ各穩便を得（東京夢華錄巻二飲食果子の條）

晩に向ひ燈燭熒煌、上下相照す、濃粧の妓女數十、主廊面上に聚まり以て酒客の呼喚するを待つ、之を望むに宛ら神仙の如し、（夢粱錄巻一六酒肆の條）

妓内に庵酒店娼謂ふあり、妓在りと、以て歡に就くべし而して酒閣内に暗に臥床を藏する也。門首紅梔子燈上晴雨を以てせず必ず箬を用ひて之を蓋ふ、以て記認と爲す。其他大酒店の娼妓只妙坐するのみ。歡を買はんと欲すれば則ち多く其の居に往く。（都城紀勝、酒肆の條）

下酒若し妓に命ずれば則ち此輩多くこれ虚駕驕貴、高價なるを索喚す。細食全く出著慣を經るを要し、侮る所とされざる也。（同上）

和樂樓、昇暘宮南庫、和豐樓、武林園南上庫：已上官庫、戸部に屬する點檢所每庫官妓數十人を設く、各金銀酒器千兩あり、以て飲客の用に供す。……元夕諸妓皆併番互に他庫に移り夜花架に尙坐す。（武林舊事卷六、酒樓の條）

熙春樓、三元樓…已上樓之表々たる者に上る。每樓小閣十餘を分つ、酒器悉く銀を用ひ、以て華侈を競ふ。每處各官私の名妓數十輩あり、皆時粧袨服、巧笑を爭ふ。夏月、茉莉を盈頭、香照綺陌、艦招邀、之を賣客と謂ふ。（同上）

新京神社 八月獻詠歌

兼題　一、立秋

昨日まで涼しとめでし川水のたちたる秋のいろぞうかべる　高矢光吉

月のもと虫の鳴く音の面白く聞き入るまゝに秋は來ぬらし　岡とさ

天つ神なしますまゝ秋立てば朝な夕なを涼しさの沁む　北原一視

葉かげより友よび虫の聲きけばいつしか秋は立ちにけるかも　加藤金保

野も山もそゞろに淋し吹く風に秋立つ今日ぞ雁のむれゆく　三浦秋雄

神奈備に薬ずれの音もさやかにて秋立つ今日の宮居しづけし　伊達眞男

晝ひるまは暑さしのべど朝夕の風に秋立つころをしるかな　禾念

立秋の今日はも空は深くすみおくよゆ風吹きいでにけり　遠江登志夫

かぜの音月の光も心せば秋のけはひの見ゆる今日かな　高見光治

聞きなれし軒端の松に吹く風の音こそかはれ秋のきぬると　植村近平

二、七夕

七夕の天の川原に棹さして名しらぬ國へ流れたく思ふ　加藤金保

五つ色の紙をさゝげて天の川若かりし日のしのばるるかな　岡とさ

み空はれ白くかゞよふ天の川仰ぎみすれば思ひはるけし　北原一視

池の面に笹波うつし乙女等の七夕まつる歌きこえをり　三浦秋雄

男女星邂逅ます日よ天の川みな雨た降りそ今宵ひとときを　伊達眞男

天の川さやかに晴れて七夕のと渡る舟の安らけくこそ　禾念

二つ星今宵ひそかにめぐり合ふみ空を白く銀河映えたり　遠江登志夫

歌つけし笹の葉音に日は暮れて今はまたるる二つ星かな　高見光治

この夕しづかなるらし天の川星の光のゆきてあやなる　植村近平

○九月兼題

（一）鴨月（二）銃後報國

締切　八月二十五日

宛名　新京神社々務所

不滿ある探偵小説

―『新青年』増刊所載―

原作は全篇がタイプライターで打たれた體裁になつてゐるといふ。それをこゝにタイプ刷から寫眞製版する方法によつて日本譯を示したのは仲々凝つてゐるといふことが出來やう。その上タイプ刷の誤字をペンで直すといふ御丁寧さである。

警察に集つて來るすべての報告書、それと各種の證據物件の寫眞、それで小説が組み立てられてゐるのだからこの體裁も好適なものであつた。だが作品そのものの成績はあまりパッとしたものではない。人間の表面だけが描かれてゐて、その内面まで突かれてはゐないからである。此處に通俗小説といふもののどうにもならぬ限界點がある。もう一歩それを突き込んだら立派な作品になつたであらうにと惜しまれるのである。（御垣衛士）

書架

本欄紹介希望の新刊は本社編輯局宛一部御送附相成度し（係）

△國民體位の趨勢と其の對策（兒玉政介述）厚生省體力局長たる著者の講演を採錄（東京市麴町區、啓明會事務所）

△ごろつちよ（七月號）女流詩人たちの詩誌、曾つて新京にあつた岡村須磨子氏も健在（東京市豐島區雜司ケ谷町二ノ五〇四、ごろつちよ詩社、三十錢）

△創作工藝（八月號）（東京芝區田町、創作工藝獎勵、金十錢）

△紀元二千六百年（八月號）山本信哉「銅鐵より觀たる神武天皇聖代の文化」その他（東京麴町區元千代田町紀元二千六百年奉祝會、十錢）

△國際パンフレット通信（八月一日號）佛國評者エドアール・エルセイ氏の支那事變觀たまゝを記載（東京市麴町區有樂町、タイムス出版社、三十錢）

注射藥だけで梅毒は治らぬ　ここに根治法あり

梅毒治療法の再認識

六〇六號が發見された當時これを一本打てば如何なる惡性の梅毒でも忽ち根治するかの如く宣傳されたが、現今に至る幾多臨床實驗の歷史は、千本數十本と重ねても尚再發又再發大きい不安と焦燥を醫界と治療界に投げて、梅毒の絕對療法は此處に頓挫するかに見えたが、沃素療法變質療法が發見されるに及んで猛惡なる慢性梅毒もこれによつて死地より救はれるに至つた。

世に　怖しい疾患が三つあります。梅毒、癌、結核の三大病です。誰しも疾病を忌避する。然し性病は男女の閨房の秘密の機會に幸して蔓延する疾病であれば、その傳染の經路は複雜であります最も懼くべきは梅毒菌が唾液にも證明せられ、戯めの一度の接吻に、無垢の處女の肉體をむごたらしくも梅毒の捕虜にした例も少しとしません。

更に　怖るべきは慢性病と云ふことです。梅毒のタチの惡いのは實にココにあるので不完全乍らも治療を施すと外部の症狀は全く消退して、醫師が診ても血液檢査の結果も陰性であつて然も內部に病毒を抱いてゐる場合が尠くありません。人間の體を一皮むいて、血管壁、毛細管壁、細胞組織下を切開いて、精巧なる顯微鏡にて一毛の下に眺め渡す事が出來たらそれが最も理想的でありますが、現在のワッセルマン其他血液反應はマダ〳〵不完全で信頼を置くことが出來ません。

梅毒　梅毒、この怖しい梅毒が患者にとつて寧ろ結核癌より怖れられて居ないのはどう云ふワケでせう。皆さんは今迄梅毒で死んだと云ふ事を聞かれませんでせう。それはその筈です。醫師の死亡診斷書に心臟痲痺だとか、腦溢血とか書かれてあつても梅毒に職因することが如何に多いかを知らねばなりません。

此處　に聲を大にして申上げなければならない事は「現に梅毒をやつてゐる人」と「一度梅毒をやつたことのある人」と「その家族の方」は、もう一度再認識を深めて戴きたいのであります。

あなたにお問ひします

一あなたはどんな方法で梅毒を治して居られますか？

一、あなたは過去の梅毒は如何にして治されましたか？現在全く不安はありませんか？ア、と思ひ當る節はありませんか？

一、家族の方は全く健全でありますか？

從來の誤つた觀念により誤つた治療法を繰返し再發の苦杯をなめられてゐるのは、大體次の樣にしてゐるやうです。

一、現在醫療を受けてゐられる方は六〇六號、蒼鉛、水銀の藥理に就て次の事を知つて戴かねばなりません。この注射藥は血管の中に浮遊する梅毒菌に對してのみ效力を有するもので硬結部を作つて群生蟠居する梅毒菌に對しては效力が無いのであります。初期硬結以後、菌が血液の中へ混入れば第二期と稱へますが、これ以後の梅毒は普通一樣の手段ではなか〳〵治りません。注射を五本十本と重ねても根治出來ないのが多い樣です。

そも〳〵　血液反應なるものは絕對的のものでは無く、現在これ以上の天眼鏡がないのでこれを採用してゐる迄のもので權威のある博士にでも尋ねて見て下さい。「絕對的とは保證し難し」と答へられるでせう。それその證據には、潜伏梅毒の爆發的動亂による馬鹿か氣狂いとなる、脊髓癆と痲痺性痴呆の第四期患者が急激に增へてゐるではありませんか？一二回の血液檢査が陰性であつても全く安心出來ません。然らば完璧の梅毒根治法はどうするか？答は明瞭です。再發の原因を有す潜伏梅毒菌の巢窟である、血管壁、毛細管壁、細胞組織の硬結部軟化吸收させ、殺菌、解毒、病的產物を迅速排除する沃素療法、變質療法を併用しなければなりません。それによつて猛毒を極める梅毒菌も、體內から隈無く殺滅排泄され、再發の禍根を悉く一掃するのであります。

一度梅毒をやつた方とその家族の方に申上げます。

「俺は梅毒をやつてねえ」と正直に告白する旦那樣は先づありますまい。奧樣は「主人に限つて絕對そんな事は……」と打消れるところがどうでせう。結婚前に既に性病の洗禮を受けて居る青年が殆と過半數を占めてゐます。又結婚後に於て新らしいお土産を奧樣へ差上げる不心得な旦那樣も世の中には多くあります。婦人の梅毒は複雜であります。構造が構造であるだけに子宮頸緣等の初期硬結け見逃し易いです。そして全身に移行しますタチの惡いのは外部に梅毒としての症狀を現はさず、頭痛がしたり髮が拔けたりして數年間潜伏梅毒として體中に眠つてゐる場合があります。これは全く體の中に爆彈を抱いてゐるのと同樣であります。タチの惡い婦人病に惱まれる方、流產癖の方、クサ、吹出物おでき、胎毒、先天梅毒の疑ひのある子を持つ母親は、お子樣も勿論、沃素療法變質療法によつて、すぐ體內の毒を一掃しなければなりません

沃素　療法、變質療法とは何か

一、內服によつて內づ血液中の沃素及び抗毒素を新生增殖します。そして注射藥の浸透し難い血管壁、毛細管壁、細胞組織下に巢窟を作つて群生蟠居する、再發の最大原因を爲す潜伏梅毒菌の牙城に殲滅的攻擊を加へるのであります。尚、この療法のみのもつ二重作用は心臟や腎臟を害する注射藥の副作用を防禦し、生體の機能を著しく強し併發症の侵入を完全に封鎖します。

沃素療法、變質療法を應用した近頃評判の「重症用毒掃丸」は、政府公許最大限の沃素化合物と新藥群の變質生藥の合劑であつてその殺菌作用、解毒抗毒作用の强さは內服驅梅劑中の王座を占めるものであります。

自慢出來ない滿洲育ち壯丁

本年徵兵檢査成績 前年に比し低下

內地壯丁に比較して弱劣 体質向上に努めよ

關東軍管下昭和十三年度徵兵檢査は六月三十日を以て終了したが本年度の全般的成績は前年度の成績に比し若干弱劣となり甲種合格は前年度よりも〇、八パーセント增加してゐるに反し第一乙種が七パーセント減少、不良體格の丙種が五パーセント・不合格が〇七パーセント增加してゐる、なほ非常時局を如實に反映して受檢壯丁は志氣旺盛で眞劍な熱意を有し兵役忌避的事件が一件もなく、幹外志願者が前年の二倍、現役志願者が前年より多かつたが滿洲育ちの壯丁は內地育ちの壯丁に比較して體質劣弱で殊に花柳病を有する者が前年の二倍、二、二パーセントを占めてゐることは時局柄甚だ遺憾とされてゐる、關東軍兵事部發表による各項狀況は左の通りである

一、體質　滿洲育ちは內地育ちの壯丁に比較して甲種が一八パーセント少く丙丁種が一五パーセント多く全受檢壯丁の二六パーセントが身長の割合に胸部の狹い體重の少い者である

二、胸部疾患　前年度の一一、二パーセントのものが一三、九パーセント卽ち一、七パーセントの增加である、空氣の乾燥し結核患者の療養に適した滿洲で呼吸器疾患が多いのは冬期の保健衞生殊に室內の換氣が主因とみるべきであらう

三、花柳病　前年度に倍加してゐるのは衞生機關の不備な僻陬の地にまで邦人が進出した結果であらうが顯微鏡檢査の結果が特種婦人の悉く帶患者であるといふ常識が男子にないためで健康檢査合格に安心して防護を怠るからである

四、視力障碍　外國に比較して惡く受檢壯丁の一〇、四パーセントある、トラホーム患者は前年に比較して減少してゐるが、なほ六パーセントの多數を占めてゐる

兵事部では逐年在滿邦人の體質が低下してゐることは憂慮すべき狀態で在滿邦人の體質向上に留意されんことを切望してゐる

危い、鐵路附近で 子供を遊ばすな

寬城子驛で二名重傷

十一日午後一時京白線同郭旗發新京行第八四四號列車が寬城子驛に停車直前、折から中ホームと貨物ホームの中間で遊戲中であつた寬城子居住畜產同員森口幸雄氏長男早雄(五歲)さんと民生部鳩育生所員篠原幹雄氏四男吉行(五歲)さんが前方を橫切らんとして機關車に觸れ頭部に重傷を負ひ昏倒した、直ちに附近軍隊醫務室で應急手當の後滿鐵醫院に收容したが重態である、寬城子驛は現在廢驛として列車は必要時のみ便宜停車するもので驛員は居らないので附近幼兒は場內へ出入する上に最近は雜草が生茂つてゐるのでこの災厄を生んだものである、寬城子驛のみでなく新京南新京間は住宅地帶を兩側に控へてしかも兩側には人身等長の夏草が生茂つてゐるので鐵道警護隊では現在列車通過時直前巡察員を巡視させて災厄を未然に防ぐ樣萬全を期してゐるが、この樣な災厄を生まない樣に幼兒を持つ家庭の人々の注意をも望まれてゐる

阿片麻藥取締りに 專務警官設置

斷禁政策徹底化

警務司では法權撤廢後に於ける國內警務機關一元化の見地より八月一日を以て阿片麻藥の取締りの任に當る專賣署緝私官百十五名、緝私員百十名計二百二十五名を接收その職員を省及警察機關に移管したが、今回政府の阿片斷禁方策徹底のため新たに阿片麻藥取締專務警察官を設置し各重要地に配置することになつた

此の結果從來警察官中阿片取締は專賣署緝私官員の專管業務の如く考へられ、これが爲の取締不充分は今後完全に除去せられ政府の阿片麻藥斷禁方策の遂行に拍車をかけるものと期待されてゐる

なほ從來の專賣總局緝私科は監視科と改め營口、山城鎭、安東、錦州、延吉、佳木斯及承德の七署に之を置き阿片麻藥以外の專賣品に對し監視を行ひ、また從來兎角の議論があつた私土查獲賞與制度は適當の改正が加へられることになつた

奉天のコレラ また又一名發生

コレラに怯へる奉天の皇姑屯交通遮斷區域內に又復コレラ疑似患者一名が發生した、市內皇姑屯順城中街九號居住奉天製鋼所職工滿人劉長在(三二)は九日午後二時發病細菌檢査の結果十一日正午に至り疑似コレラと判明、この旨發表した

商店同業組合と同業公會聯合會 時局聲明書

新京商店同業組合聯合會並に新京同業公會では皇軍が暴支膺懲の聖戰に兵を進めて一年多端の折非常時局に對する認識を是正し自肅自戒大いに銃後國民としての使命達成に邁進すべく決議し左の聲明書を發表した

聲明書

顧れば對支聖戰勃發以來既に一年を閱し、到る處連戰連勝皇軍の威武人に宣揚せらる、邦家の爲誠に慶祝に堪へず、是れ偏に陛下の御稜威と皇軍將兵の勞苦に因るものにして國民の感激措く能はざる所なり、然りと雖抗敵を摺伏し環視列強をして眞に聖戰の意義を認識せしめ、東洋永遠の平和を確立すべき大使命を達成せんには尙ほ時日あるを覺悟せざる可らず、茲に於て日滿兩國政府は長期聖戰に備ふべく茲に國家總動員法其他の非常時法令を發布し、物資の調整を急務として之が統制管理に不斷の努力を致し着々實績を擧げられつゝあり、この千載一遇の重大時期に際り吾等商工業に從事する者努めて時局を認識し、協力一致當局の施策に和應し所期の目的貫徹に向つて最大の努力を拂ふべきは言を俟たざる所なり、茲に新京商店同業組合會員は物資の買占賣惜等苟も經濟界を攪亂し國家の政策に背反すべき一切の行爲は嚴に之を愼み、自肅自戒更に一段の熱心を以て皇國の使命完成に協力し、聖戰の意義をして光輝あらしめ皇軍將兵の勞に一層酬ゆる處あるべきを期す

右聲明す

昭和十三年八月十一日

新京商店同業組合聯合會

聲明書

盟邦大日本帝國が容共抗日暴虐飽く無き國民政府を打倒して東洋永遠の平和を確立すべく、聖戰を開始してより既に一年、武威昂揚須臾にして江北江南民國沃地の大半を赤魔私閥の手中より解放し王道の光に浴せしむ而て武漢三鎭の要衝亦將に掌の中に在り然りと雖惡賊を潰滅し環視列強をして這の聖戰の眞義を認識せしめ、中華全土をして皇道の慈惠に浴せしむるにはなほ相當の時日を要すべし日滿兩國想を將來に致し着々長期征戰の準備に努め、非常時法令を發布し物資の統制管理に殊に力を注ぎ、國力の充實涵養に最も重きを置き、近來その實績大に擧れり、然も國策の成功をして完璧に庶からしむるには特に吾等商工業に從事する者の協力に俟つ處頗る多し茲に於て同業公會聯合會員は日滿一體共同防衞の盟約を銘重し盟邦に協力する我國政府の指策に順應し、物資の買占賣惜等苟も經濟界を攪亂し國策に背反する不德行爲を極力排除し、自肅自戒以て現下の非常時局に善處すべきを確約す

右聲明す

康德五年八月十一日

新京同業公會聯合會

市立醫院で看護婦募集

新京市立醫院は市民の病院として入院患者二百六十名、外來患者一千名の診療に多忙を極めてゐるが現在の八十余名の看護婦では手不足なので左の要項のもとに看護婦十數名を募集することになつた

一、資格　年齡十八歲以上廿五歲迄の看護婦養成所出身檢定試驗合格者の看護婦免許狀を有する人

二、待遇、日給一圓五十錢以上で寄宿舍(無料)の設備がある

三、希望者は午前八時から正午まで事務科まで履歷書持參申出でられたいと

大板上廟會の 繪畫寫眞展

蒙古會館では蒙古の風俗、民情を一般に紹介するため滿日文化協會と共同主催のもとに來る十七日より三日間三中井百貨店で大板上廟會の繪畫、寫眞展覽會を開催する

視學官會議

各省並に特別市視學官打合會議は視學官十七名に本部側より皆川敎育司長、各科長出席の上、十一日午前九時から民生部會議室で開催明年度より實施する初等、中等學校充實五ケ年計畫を中心として敎師の配置並に指導計畫、敎科書配給、視學機構の確立等に關して協議したが、十二日も續開される

講評好成績 燈管訓練第二日

燈管基礎訓練第二日目は十一日午後九時より敷島區、興安區一帶に亘つて行はれたが、此の日は關口首警副總監も自ら陣頭に立ち鮮やかに采配を振つた、終つて中央通署において同副總監より第一日より好成績であつた旨の講評あり二日目を終つた

國內棉業機構 徹底的改革斷行

けふ官民合同懇談會開催

戰時國際收支の積極的調整をはかるため日本政府はさきに綿製品その他第三國への輸出餘力を有する重要商品の對圓ブロック國への輸出制限を斷行したため滿洲國政府では取敢ず當面の應急對策としてこれら重要商品の國內需給關係を調査し、最低限度不足量を企畫院に通告して日本政府側の善處を要望すると共に、更に恒久對策として國內棉業機構の徹底的な改革を斷行することとなり、目下產業部において立案中であるが、產業部では本對策の影響するところ極めて甚大なものあるに鑑み十二日午前十時より日滿軍人會館において滿洲棉業聯合會加盟關係業者全部の參集を求め官民合同の棉業懇談會を開き、當業者側の要望を聽取することとなつた、なほ綿業改革要綱は同懇談會においては內示せず、單に業者の要望を聽くにとゞめる筈であるが、當日は關東軍、總務廳、經濟部、關東局、關東州廳よりも關係官多數出席する筈である

第一回會談物別れ

金鑛紛爭事件 "協和役"確つかり

吉林韓家と大同殖產の間に惹起した紛爭事件は遂に協和會の調停に一任され、協和會では十日第一回委員會を開催して協議したが、結局兩者の意見合はずそのまゝ物別れとなつたが、今後は大同、韓兩者を一緒に會談せしめず協和會が中に立つて兩方の意見を交るぐ\に聞き調停交涉を圓滿にまとめあげることゝなつた、協和會としてはかくの如き大問題を委任されたのは全く初めてであるが、兎角理屈ばる兩者の意見を協和的精神をもつて纏め上げるべく方針をとつてゐるが、圓滿に解決すれば協和會も大いに男をあげ得る譯で問題を愼重に取り扱つてゐる、韓家と大同殖產兩者の言ひ分は左の如くである

違約も甚しい(韓家側言ひ分)

大同殖產は大同二年十二月二十三日の金鑛、土地讓渡契約に於て六ケ月內に七十五萬圓と五十萬圓の株券を當家に交付し同時に正式の會社を設立することを明記してゐる、既にそれから四ケ年六ケ月を經てゐる今日契約を履行せず、四ケ年間に當家に支拂つた金は僅かに二十萬圓に過ぎない違約を承知しながら種々を用ひ家長を欺して八月覺書を書かせ土地使用金の領收權を强奪し、康德四年迄三ケ年間約三十萬圓、殘金八萬圓計三十八萬圓を一回も清算してゐない、又昨年七月には强制的に賣買契約を當家に强要して、調印せしめ未だにその契約も履行してゐない、かくの如く大同殖產會社はたびぐ\違約しては四ケ年六ケ月の間に韓一家の生活權を奪つて仕舞ひ山の樣な債務の淵に追ひ込んだ、大同殖產が契約を履行する迄はその山の加級溝金鑛への投資は同社と韓家との紛爭が解決する迄は絕對に反對である

そりや聞えませぬ(大同殖產側)

韓家のいひ分は全く不當である、康德二年の契約はその後二回に亘つて改訂されて居り最初の契約を云々するのは不當といふべきで出るところに出てもこつちの理は整然としてゐる、直接韓家に支拂つたのは二十萬圓でも韓家が林場權を低當に金鑛から借りた二百五十萬圓の內大同殖產が經營する樣になつてから既に五十萬圓支拂つて居りあれやこれやで百萬圓近くの金を韓家の爲に支出してゐる譯である、元來韓家は土地の二重賣買をやつては各方面に非常な迷惑をかけてゐる、大同殖產創立當時も之と同じ問題が起り既に大同殖產と話が纏つてゐた土地に關して韓家に踊らされた一味の人々が舊政權時代の地券を引つ張り出して一儲けを企み退去命令を喰つた人々がある程である、最近になつて韓家は大同殖產の爲に家が傾きかけた樣なことをいひ生活の保證を要求してゐるが、沒落しつゝある家運にあり乍ら未だに昔の夢を忘れ得ず豪勢なお大名暮しをしてゐる樣では幾ら金をつぎ込んでも燒石に水で、それよりも彼等に働いてやつて行く方法を敎へた方が適策かと考へられる、今後は唯協和會の斡旋に期待するだけで、調停が不調に終る樣な場合のことは今のところ何も考へてゐない

モヒ中毒行倒れ

十一日午後三時頃石碑嶺小鐵道附屬地北一番地二號任寶同宅前の線路傍に變死體ありとの通知に所轄長通路署及び首警搜查股より檢證の結果四十五、六歲の附近を漂泊するモヒ中毒の滿人で姓名不詳、腹部に外傷があつたが致命傷でなく午前三時頃同地點で行倒れたものと判明した

首都本部の 時局對處運動 實踐委員會

協和會首都本部の第二回時局對處運動實踐委員會は十一日午前九時から協和會第二廳舍室において首都本部より柏原總務科長、各分會より經濟部、產業部、日滿商事、郵政總局、生命保險、中銀、興銀、國通入分會代表委員出席のもとに開催、物資資金兩方面に亘る消費節約、貯蓄獎勵、資金調達の具體的方法について種々協議の結果、各分會委員において來る二十五日までに具體的實行案を首都本部に提出、九月一日開催の第三回委員會において最後的研究をなした上いよいよ九月九日を期して大々的市民運動として實行に着手することゝなり同十一時閉會した

馬糧草刈り 飛行場で開始

新京市內各學校の獻納馬糧草刈は十一日より新京飛行場で開始された、この日は新京青年學校生徒が午前六時に朝露を踏んで參集、約二時間草刈を行つて引揚げた、なほ協和會首都本部主催の馬糧獻納の草刈も十日に引續き都下十數分會が出動して歡喜嶺で行はれた

燈管訓練 けふは長春區

吉野區、敷島區、興安區についで十二日行はれる燈管實施區域は長春區一圓となつてゐるが街名詳細は次の如くである

景星街、景星西二胡同、東來街、東三馬路、東天東胡同、東天街、東天興胡街、桃源路、柳明街、晴柳同、平康路、平康胡同、東關街、晴柳胡同、永春街、興盛路、興運路、太平街、永長路、東五馬路、東六馬路、六馬路、東四馬路、長春路、東西道街、胡同、東門路、春明東胡同、東三道街、西道、東頭道街、春明街、春明西胡同、來安、商埠太馬路、西大街、南街

厭世自殺

十日午前九時頃新京市立醫院料理人室に同病院料理人三重縣生れ藤本藤右衞門(二九)が縊命してゐるのを同僚の史文和君(一九)が發見仰天して直ちに四道街警察署に屆出た、係官出張取調べの結果同人は極度のモヒ患者で枕もとに藥の包紙、湯呑みなど散亂してゐる現場の樣子などから推して厭世の結果服毒自殺したものと判明した

訂正

本紙十二日附夕刊ハインケル新記錄記事中午後二時新京着とあるは午後二時八分に訂正

南省、莫力に疑似ペスト發生

興安南省東科中旗第二區莫力(平齊線保康驛西方十五滿里)部落に七月廿八日より八月八日までの間にペスト症狀の患者十七名發生、內十六名が死亡したとの報に九日鄭家屯ペスト調査所から春日所長以下五名の所員が急行、一名の現患者につき檢查の結果疑似ペストと決定、目下交通遮斷を行つて防疫に努めてゐる旨保健司に入電があつた

山口中將歸還

【〇〇十一日發國通】北支戰線で活躍した山口正熙中將は十一日〇〇入港の便船で歸還した

都市對抗野球 東京4A—1京城

【東京國通】第十二回都市對抗野球優勝戰、スコアー左の如し

京城	000000010	1
東京	00110002A	4A

ブレンソーダ　Sei

滿航ハインケル機は新京—東京間を結ぶ日本海橫斷飛行を開始して以來一回の故障もなく遂に十一日の復航に六時間七分の新記錄を樹立した▼この日飛行場に馳せつけた武宮常務着陸したハインケルを前に得意滿面「この成績は要するに搭乘者諸君の精進がよいからだよ」と賞揚すると側にゐた謹嚴居士の石川侍航部長「いや精進のせいではありません、この飛行機の性能がよいのであります」と軍隊式の答辯に輕く言つたつもりの武宮常務もすつかり眞面目になつて「そうか、性能かね」